目次

はじめに	З
お客様へのお知らせ	З
ワイヤレス LAN 製品ご使用時におけるセキュリティに関するご注意	6
本書の表記	7

第1章 お使いになる前に

概要	10
ワイヤレス LAN 機能の特長	10
ワイヤレス LAN のネットワーク構成	10
ワイヤレス LAN 接続のための動作環境	12
良好な通信を行うために	13
電波の発信を停止する	14
電波の発信を開始する	14
	概要 ワイヤレス LAN 機能の特長 ワイヤレス LAN のネットワーク構成 ワイヤレス LAN 接続のための動作環境 良好な通信を行うために 電波の発信を停止する 電波の発信を開始する

第2章 Windows XP での接続

1	作業の流れ	18
2	ワイヤレス LAN を使うための準備	19
	WEP キー (ネットワークキー) をインフラストラクチャ通信で使用する場合	合
	21	
	WPA-PSK を使用する場合	25
	WEP キー(ネットワークキー)をアドホック通信で使用する場合	29
3	ネットワークへの接続	35
	ネットワークの設定をする	35
	共有設定をする	39

第3章 Windows 2000 での接続

1	作業の流れ	46
2	ワイヤレス LAN を使うための準備	47
	WEP キー (ネットワークキー) をインフラストラクチャ通信で使用する場合	Ì
	48	
	WPA-PSK を使用する場合	52
	WEP キー (ネットワークキー) をアドホック通信で使用する場合	56
3	ネットワークへの接続	61
	ネットワークの設定をする	61
	共有設定をする	64
	接続を確認する	66

42

第4章 付 録

1	困ったときは・・・	70
	ネットワークに接続できない	70
	PING コマンドを実行して、接続確認をしたい	75
2	用語集	76
3	IP アドレスについて	80
4	仕様	81

はじめに

このたびは、弊社の製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

本書は、ワイヤレス LAN(無線 LAN)(IEEE 802.11a 準拠、IEEE 802.11b 準拠、IEEE 802.11g 準拠)をお使いになるための設定について説明しています。

ご使用になる前に本書をよくお読みになり、正しい取り扱いをされますようお願いいたし ます。

2004年10月

お客様へのお知らせ

ワイヤレス・インタオペラビリティ

本パソコンは、DS-SS 方式および OFDM 方式を基礎とするワイヤレス LAN 製品との相互 通信システムの協調を実現するように設計されています。また、ワイヤレス LAN 製品の相 互接続性を検証する「Wi-Fi Alliance」が定義する、ワイヤレス LAN 標準の「Wi-Fi[®]」に準 拠しております。

電波放射の環境への影響

- ・本パソコンは、他の高周波デバイス同様に、高周波エネルギーを放出していますが、本 パソコンが放出するエネルギーのレベルは、例えば携帯電話のような無線デバイスが放 出する電磁エネルギーよりはるかに低く抑えられています。
- ・本パソコンは、高周波安全基準および勧告のガイドライン内で動作するため、本パソコンの使用者に対し、安全性を確信しています。本基準および勧告は、科学界の統一見解を反映しており、研究班の審議および広範な研究文献を継続的に調査し解釈する科学者たちの委員会を根本としています。
- ある状況や環境において、本パソコンの使用は、建物の所有者や団体の責任ある代表者により制限されることがあります。例えば、下記に挙げる場合です。
 他のデバイスやサービスに対し干渉の危険がある環境での使用
- ・特定の団体や環境(例えば空港)で無線デバイスの使用に適用される方針が明確に分からない場合は、機器の電源を入れる前に本パソコンの使用許可について問い合わせをしてください。

電波放射の人体への影響

本パソコンから放射される出力パワーは、例えば携帯電話が放射する電波のレベルよりは るかに低くなっています。それでも、本パソコンは、通常の動作中に人間の接触に対し電 位が最小限にとどめられるように使用されなくてはなりません。LIFEBOOK および STYLISTIC では、アンテナを搭載していますので、使用中は本パソコンのアンテナ部分に 極力触れないでください。

アンテナについては、パソコン本体のマニュアルの「各部名称」をご覧ください。

ご使用に関しての注意事項

本パソコンに内蔵の IEEE 802.11a 準拠(5GHz 帯)のワイヤレス LAN は、電波法の定めに より、屋外でご使用になれません。

海外での使用について

本製品は、日本国内での無線規格に準拠し、認定を取得しています。日本国内でのみお使いいただけます。また、海外でご使用になると罰せられることがあります。

無線機器との通信について

Bluetooth[®]機器とは通信規格が異なるため通信できません。

航空機内での使用について

航空機内では使用しないでください。罰せられる場合があります。

干渉に関する注意事項

- ・本パソコンは、高周波エネルギーを発生させ、使用し、また放射します。
- ・本書に従わずに設定したり使用したりすると、無線通信に有害な干渉を生じることがあります。
- ・本パソコンがラジオ、テレビの受信機に有害な干渉を与える原因となっている場合は(本 パソコンの電源を入 / 切することで原因となっているかが判別できます)、次の方法で干 渉を取り除くようにしてください。
 - 本パソコンと受信機の距離を離す
 - 受信機を接続しているコンセントと別系統回路のコンセントに本パソコンを接続する - 経験のあるラジオ / テレビ技術者に相談する
- ・本パソコンの不正な改造は行わないでください。
- ・本パソコンの不正な改造により発生した、ラジオやテレビへの干渉についての責任を負いません。
- ・近くに他のチャンネルを使用しているワイヤレス LAN 機器がある場合、干渉により本来の性能が出ない場合があります。この場合、他のチャンネルを使用しているワイヤレスLAN 機器と使用しているチャンネルの間隔をあけるように変更して干渉の影響が最小となるチャンネルでお使いください。それでも解決しない場合は、他のチャンネルを使用しているワイヤレス LAN 機器から 3m 以上離して干渉の影響が最小となる場所でお使いください。
- IEEE 802.11g 準拠と IEEE 802.11b 準拠の混在環境においては、IEEE 802.11g 準拠は IEEE 802.11g 準拠との互換性をとるため IEEE 802.11g 準拠本来の性能が出ない場合があります。IEEE 802.11g 準拠本来の性能が必要な場合は、IEEE 802.11g 準拠と IEEE 802.11b 準拠を別のワイヤレス LAN ネットワークにし、使用しているチャンネルの間隔を 5 チャンネル以上あけてお使いください。
- ・他の無線機器も同じ周波数帯を使っていることがあります。他の無線機器との電波干渉 を防止するため、下記事項に注意してお使いください。
- ・Bluetooth[®] との電波干渉について Bluetooth[®] とワイヤレス LAN は同一周波数帯(2.4GHz 帯)を使用するため、パソコン本 体の近辺で使用すると、電波干渉が発生し通信速度の低下や接続不能になる場合があり ます。この場合は、次の対策を行ってください。
 - Bluetooth[®] とパソコン本体との間を 10m 以上離して使用すること
 - 10m 以内で使用する場合は、Bluetooth[®] またはパソコン本体の一方の電源を切ること



- ・上記表示のある無線機器は 2.4GHz を使用しています。変調方式として DS-SS 変調方 式および OFDM 変調方式を採用し、与干渉距離は 40m です。
- ・本パソコンの使用周波数帯では、電子レンジ等の産業・科学・医療用機器のほか工場 の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局(免許を要する無線局)お よび特定小電力無線局(免許を要しない無線局)が運用されています。
 - 1. 本パソコンを使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局及び特定小電力無線 局が運用されていないことを確認してください。
- 万一、本パソコンから移動体識別用の構内無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに電波の発射を停止した上、下記の連絡先にご連絡頂き、混信回避のための処置等(例えば、パーティションの設置など)についてご相談してください。
- その他、本パソコンから移動体識別用の特定小電力無線局に対して電波干渉の事例 が発生した場合など何かお困りのことが起きたときは、次の連絡先へお問い合わせ ください。

連絡先:「富士通パーソナル製品に関するお問合せ窓口」

ワイヤレス LAN 製品ご使用時におけるセキュリティに 関するご注意

お客様の権利(プライバシー保護)に関する重要な事項です。

ワイヤレス LAN では、LAN ケーブルを使用する代わりに、電波を利用してパソコンなどと ワイヤレス LAN (無線 LAN)のアクセスポイント (ワイヤレス LAN ステーション、ワイ ヤレスブロードバンドルータ、ファミリーネットワークステーションなど)間で情報のや り取りを行うため、電波の届く範囲であれば自由に LAN 接続が可能であるという利点があ ります。

その反面、電波はある範囲内であれば障害物(壁など)を越えてすべての場所に届くため、 セキュリティに関する設定を行っていない場合、以下のような問題が発生する可能性があ ります。

・通信内容を盗み見られる

悪意ある第三者が、電波を故意に傍受し、

- ID やパスワード又はクレジットカード番号などの個人情報

- メールの内容

などの通信内容を盗み見られる可能性があります。

・不正に侵入される

悪意ある第三者が、無断で個人や会社内のネットワークへアクセスし、

- 個人情報や機密情報を取り出す(情報漏洩)
- 特定の人物になりすまして通信し、不正な情報を流す(なりすまし)
- 傍受した通信内容を書き換えて発信する(改ざん)

- コンピュータウイルスなどを流しデータやシステムを破壊する(破壊) などの行為をされてしまう可能性があります。

本来、ワイヤレス LAN カードやワイヤレス LAN のアクセスポイントは、これらの問題に 対応するためのセキュリティの仕組みを持っていますので、ワイヤレス LAN 製品のセキュ リティに関する設定を行って製品を使用することで、その問題が発生する可能性は少なく なります。

ワイヤレス LAN 製品は、購入直後の状態においては、セキュリティに関する設定が施されていない場合があります。

したがって、お客様がセキュリティ問題発生の可能性を少なくするためには、ワイヤレス LAN カードやワイヤレス LAN のアクセスポイントをご使用になる前に、必ずワイヤレス LAN 製品のセキュリティに関するすべての設定を取扱説明書に従って行ってください。

なお、ワイヤレス LAN の仕様上、特殊な方法によりセキュリティ設定が破られることもあ り得ますので、ご理解のうえ、ご使用ください。

セキュリティの設定などについて、お客様ご自分で対処できない場合には、「富士通パーソ ナル製品に関するお問合せ窓口」までお問い合わせください。

当社では、お客様がセキュリティの設定を行わないで使用した場合の問題を充分理解した うえで、お客様自身の判断と責任においてセキュリティに関する設定を行い、製品を使用 することをお奨めします。

セキュリティ対策を施さず、あるいは、ワイヤレス LAN の仕様上やむを得ない事情により セキュリティの問題が発生した場合、当社は、これによって生じた損害に対する責任を負 いかねます。

本書の表記

本文中の記号について

本文中に記載されている記号には、次のような意味があります。

修重要	お使いになる際の注意点や、してはいけないことを記述しています。必ずお読みください。
POINT	操作に関連することを記述しています。必要に応じてお読みください。
	参照ページを示しています。

画面例およびイラストについて

表記されている画面およびイラストは一例です。お使いの機種によって、実際に表示され る画面やイラスト、およびファイル名などが異なることがあります。

連続する操作の表記

本文中の操作手順において、連続する操作手順を、「」でつなげて記述しています。 例:「スタート」ボタンをクリックし、「プログラム」をポイントし、「アクセサリ」をク リックする操作

「スタート」ボタン 「プログラム」 「アクセサリ」の順にクリックします。 また、本文中の操作手順において、操作手順の類似しているものは、あわせて記述してい ます。

例:「スタート」ボタン 「(すべての)プログラム」 「アクセサリ」の順にクリックします。

製品の呼び方

本書に記載されている製品名称などを次のように略して表記しています。

製品名称	本文中の	の表記
Microsoft [®] Windows [®] XP Home Edition Microsoft [®] Windows [®] XP Professional Microsoft [®] Windows [®] XP Tablet PC Edition 2005	Windows XP	Windows
Microsoft [®] Windows [®] 2000 Professional	Windows 2000	
FMV-LIFEBOOK	LIFEBOOK	
FMV-DESKTOP	DESKTOP	本ハソコン パソコン本体
FMV-STYLISTIC	STYLISTIC	ハノコノ本本

Microsoft および Windows は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標ま たは商標です。 その他の各製品名は、各社の商標、または登録商標です。 その他の各製品は、各社の著作物です。

All Rights Reserved, Copyright© FUJITSU LIMITED 2004 画面の使用に際して米国 Microsoft Corporation の許諾を得ています。



第1章

お使いになる前に

ワイヤレス LAN 機能をお使いになる前に、必ずお読みください。

1 概要

ここでは、ワイヤレス LAN 機能の特長、およびワイヤレス LAN を使用してできることを説明します。

ワイヤレス LAN 機能の特長

主な特長は、次のとおりです。

- Super AG および、Super G に対応しています。Super AG または、Super G が有効なワイヤレス LAN のアクセスポイントと接続した際、リンクスピードが 108Mbps と表示される場合がありますが、良好な通信を行うための仕様です。なお、108Mbps は理論上の通信速度であり、実際のデータ転送速度はこれより低くなります。
- ・2.4GHz 帯および 5GHz 帯の小電力通信システムを使用しているため、無線免許が不要です。
- ・IEEE 802.11a、IEEE 802.11b および IEEE 802.11g に準拠しています。
- ・最大で規格値 54Mbps 無線 LAN に対応しています。
 表示の数値は、無線 LAN 規格の理論上の最大値であり、実際のデータ転送速度を示す
 ものではありません。
- ・パソコン本体と通信相手の機器との推奨する最大通信距離は、IEEE 802.11a 準拠(5GHz 帯)では見通し半径 15m 以内、IEEE 802.11b 準拠、IEEE 802.11g 準拠(2.4GHz 帯)では 見通し半径 25m 以内(ワイヤレス通信の推奨値)となります。ただし、設置環境(壁や 柱などの影響)により短くなる場合があります。
- ・IEEE 802.1X 認証や WPA などのセキュリティ機能に対応し、部外者による侵入を防ぐこ とができます。

ワイヤレス LAN のネットワーク構成

ワイヤレス LAN を使って接続できるネットワークは、次の2種類があります。

アドホック通信

ワイヤレス LAN 機能を搭載したパソコン同士のネットワークを、「アドホックワイヤレス LAN ネットワーク」といい、この場合の接続方法を「アドホック通信」といいます。

この機能を使うと、Microsoft ネットワークがサポートする「ファイルとプリンタの共有」 などの機能を利用して、ファイル交換や、プリンタの共有ができます。

アドホック通信で利用するためには、接続するすべてのパソコンの SSID(ネットワーク名) と WEP キー(ネットワークキー)を、同じ設定にします。ワイヤレス LAN 接続に使用す るチャンネルの設定がある場合は、チャンネルも同じ設定にします。通信を行うパソコン 同士が、お互いの通信可能範囲内にあれば通信ができます。アドホック通信によって、簡 単で低コストのネットワーク接続が実現できます。

次の図は、アドホック通信の例です。



インフラストラクチャ通信

別売のワイヤレスブロードバンドルータなど、ワイヤレス LAN のアクセスポイントを利用 したネットワークを、「インフラストラクチャワイヤレス LAN ネットワーク」といい、こ の場合の接続方法を「インフラストラクチャ通信」といいます。

この機能を使うと、ワイヤレス LAN のアクセスポイント経由で有線 LAN に接続したり、プロードバンドインターネットに接続したりできます。

ワイヤレス LAN のアクセスポイントについての詳細は、ワイヤレス LAN のアクセスポイ ントのマニュアルをご覧ください。

次の図は、インフラストラクチャ通信の例です。



ワイヤレス LAN 接続のための動作環境

アドホック通信の場合

次の製品とのアドホック通信が可能です。

- ・弊社製ワイヤレス LAN (IEEE 802.11a 準拠、IEEE 802.11b 準拠、IEEE 802.11g 準拠) 搭 載のパソコン。
- ・次のワイヤレス LAN カードを搭載したパソコン。
 - ワイヤレス LAN カード FMV-JW181
 - ワイヤレス LAN カード FMV-JW182
 - ワイヤレス LAN カード FMV-JW183
 - ワイヤレス LAN カード FMV-JW381
 - ワイヤレス LAN カード FMV-JW481
 - ワイヤレス LAN カード FMV-W181
 - ワイヤレス LAN カード FMV-W182
- ・液晶プロジェクタ PJ-X3500 + ワイヤレス LAN / LAN ユニット PJX35-WL1

POINT

▶ IEEE 802.11g 準拠 (OFDM)のアドホック通信は、サポートしていません。

▶アドホック通信で、Super AG および Super G はサポートしていません。

インフラストラクチャ通信の場合

次のワイヤレス LAN のアクセスポイントを使用した、インフラストラクチャ通信が可能で す。

ワイヤレス LAN のアクセスポイントのご利用については、ワイヤレス LAN のアクセスポ イントのマニュアルをご覧ください。

- ・ワイヤレス LAN ステーション FMWT-201
- ・ワイヤレス LAN ステーション FMWT-501
- ・ワイヤレス LAN ステーション FMWT-52A
- ・ワイヤレス LAN ステーション FMWT-52B
- ・ワイヤレス LAN ステーション FMWT-52AB
- ・ワイヤレス LAN ステーション FMWT-52BB
- ・ワイヤレス LAN ステーション FMWT-53A
- ・ワイヤレス LAN ステーション FMWT-53G
- ・ワイヤレス LAN ステーション FMWT-54AG
- ・ワイヤレスブロードバンドルータ FMWBR-101
- ・ワイヤレスブロードバンドルータ FMWBR-102
- ・ワイヤレスブロードバンドルータ FMWBR-201
- ・ファミリーネットワークステーション FMFNS-101
- ・ファミリーネットワークステーション FMFNS-102
- ・ファミリーネットワークステーション FMFNS-103
- ・ファミリーネットワークステーション FMFNS-104
- ・ファミリーネットワークステーション FMFNS-204
- ・ファミリーネットワークステーション T FMFNS-201
- ・ファミリーネットワークステーション T FMFNS-202

- ・ファミリーネットワークステーション T FMFNS-203
- ・ファミリーネットワークステーション T FMFNS-204
- ・弊社製ホームサーバー機能搭載機種
- ・FMV ステーション FMVST-101

修重要

▶ LIFEBOOK および STYLISTIC をインフラストラクチャ通信でお使いになる場合の注意 LIFEBOOK および STYLISTIC で使用しているワイヤレス LAN の 2.4GHz 帯では、無線チャン ネルとしてチャンネル1 ~ チャンネル 11 を使用しています。 インフラストラクチャ通信(ワイヤレス LAN のアクセスポイント経由のネットワーク)をお使 いになる場合、接続するワイヤレス LAN のアクセスポイントによっては、使用する無線チャン ネルがチャンネル 11 より高いチャンネルに設定されている場合があります。 この場合、ワイヤレス LAN のアクセスポイントのチャンネルを1 ~ 11 の間に設定してくださ い。なお、設定方法については、お使いのワイヤレス LAN のアクセスポイントのマニュアルを ご覧ください。

▶ ワイヤレスLANステーションFMWT-201またはワイヤレスLANステーションFMWT-501を使用 する場合の注意

インフラストラクチャ通信を行う場合は、「ワイヤレス LAN カードの設定」をしないでくださ い。これは、ワイヤレス LAN カード (FMV-W181 または FMV-JW181)を使用する場合の設定 です。本パソコンをお使いになる場合は、「Windows XP での接続」(P.17)、また「Windows 2000 での接続」(P.45)をご覧ください。

なお、以下は該当するワイヤレス LAN のアクセスポイントのマニュアルの該当箇所です。

- ・ワイヤレス LAN ステーション FMWT-201 をお使いの場合
- 『ワイヤレス LAN ステーション FMWT-201 取扱説明書』
- ・該当箇所
- 「2.1 Client Manager をインストールする」
- 「2.3 ワイヤレス LAN カードのパラメータを設定する」
- ・ワイヤレス LAN ステーション FMWT-501 をお使いの場合
- 『ワイヤレス LAN ステーション FMWT-501 取扱説明書』
- ・該当箇所
- 「2.1 Client Manager をインストールする」
- 「2.3 ワイヤレス LAN カードのパラメータを設定する」
- ▶本パソコンとワイヤレスLANステーションFMWT-201の組み合わせでインターネットに接続す る場合の注意
 - ・電話回線を使用してインターネットに接続することはできません。
 - ADSL (PPPoE)回線を使用してインターネットに接続する場合は、ステーション設定ツールのISPの設定画面の「Connection」を「Automatic」に設定してください。ステーション設定 ツールについては、ワイヤレス LAN ステーション FMWT-201のマニュアルをご覧ください。

良好な通信を行うために

使用環境により正常に使用できない場合があります。パソコン本体は下記の点に注意して 設置してください。

・パソコン本体と通信相手の機器との推奨する最大通信距離は、IEEE 802.11a 準拠(5GHz 帯)では見通し半径 15m 以内、IEEE 802.11b 準拠、IEEE 802.11g 準拠(2.4GHz 帯)では 見通し半径 25m 以内(ワイヤレス通信の推奨値)となります。ただし、ワイヤレス LAN の特性上、ご利用になる建物の構造や材質、障害物、ソフトウェア、設置状況、または 電波状況等の使用環境により通信距離は異なります。また、通信速度の低下や通信不能 となる場合もありますのであらかじめご了承ください。

- パソコン本体は、他の電気機器から離して設置してください。パソコン本体と電源が入った電気機器を近づけていると、正常に通信できなかったり、電気機器の障害になったりすることがあります。
 正常に通信できない場合は、使用するチャンネルや使用場所を変更してください。
 特に、電子レンジなどの強い高周波エネルギーを出す機器の使用時は、影響を受けやすく、正常に通信できないにとがあります。
- ・放送局や無線機などが近く、正常に通信できないときは、パソコン本体の設置場所を変 えてみてください。周囲の電波が強すぎると、正常に通信できないことがあります。

電波の発信を停止する

病院や飛行機内、その他電子機器使用の規制がある場所では、あらかじめワイヤレス LAN の電波を停止してください。

ワイヤレススイッチで停止する

LIFEBOOK および STYLISTIC に搭載されているワイヤレススイッチを OFF にすると、ワ イヤレス LAN の電波を停止します。

ワイヤレススイッチについては、パソコン本体のマニュアルの「各部名称」をご覧ください。

Windows で停止する

デスクトップ右下の通知領域またはタスクトレイからユーティリティアイ コン mlを右クリックして、表示されるメニューから「RF オフ」をクリッ クします。 電波が停止し、ユーティリティアイコンが kg に変わります。



「Atheros Client Utility」ウィンドウが表示されます。

2 ГОК」をクリックします。

電波の発信を開始する

ワイヤレス LAN 機能を使って通信を行う場合は、ワイヤレス LAN の電波が発信できる状 態にしてください。

LIFEBOOK および STYLISTIC の場合は手順 1 から、DESKTOP の場合は手順 2 から行って ください。

ワイヤレススイッチを ON にします。 ワイヤレススイッチについては、パソコン本体のマニュアルの「各部名称」をご覧 ください。

2 デスクトップ右下の通知領域またはタスクトレイからユーティリティアイ コン を右クリックして、表示されるメニューから「RF オン」をクリッ クします。

電波の発信を開始し、ユーティリティアイコンが 📶 に変わります。

Atheres	Olant Unity	×
ų,	2/T079795 RF4:43.#1.8. Aftern AffERT/n Neders Terrork Ada	pher.
	<u> </u>	

「Atheros Client Utility」ウィンドウが表示されます。

3「OK」をクリックします。

Memo



第2章

Windows XP での接続

Windows XP モデルで、ワイヤレス LAN に接続するための設 定を行います。

Windows 2000 モデルの場合は、「Windows 2000 での接続」 (P.45)をご覧ください。

1	作業の流れ	18
2	ワイヤレス LAN を使うための準備	19
3	ネットワークへの接続	35

1 作業の流れ

Windows XP でワイヤレス LAN に接続する手順は、次のとおりです。

- 1 ワイヤレス LAN の電波が発信できる状態になっていることを確認します。 「電波の発信を開始する」(P.14)
- ワイヤレス LAN 接続に必要なパラメータを設定します。
 - 「ワイヤレス LAN を使うための準備」(P.19)
 - 1. プロファイルを作成します。
 - 2. SSID (ネットワーク名)を設定します。
 - 3. アドホック通信の場合は使用する周波数を設定します。
 - 4. セキュリティの設定をします。
- 3 ネットワーク接続の設定をします。
 - 「ネットワークへの接続」(P.35)
 - 1. TCP/IP プロトコルの設定や、ワークグループなどの確認を行います。
 - ファイルやプリンタをネットワーク上で共有する場合の設定をします。
 必要に応じて設定してください。
 - インフラストラクチャ通信の場合は、ワイヤレス LAN のアクセスポイント側の 設定をします。
 - ワイヤレス LAN のアクセスポイントのマニュアルをご覧ください。
 - 4. ネットワークに接続できたか確認します。

2 ワイヤレス LAN を使うための準備

ワイヤレス LAN を利用するために必要な準備(パラメータの設定)について説 明します。

修重要

- ▶本パソコンを屋外でお使いになる場合、5GHz帯の電波を停止する必要があります。 使用するプロファイルごとに設定を行ってください。
- ▶本パソコンはユーティリティで各種設定およびセキュリティ機能をサポートしますので、 Windows XP で提供されるワイヤレス LAN の機能はお使いになれません。 次の手順で Windows の機能が無効になっていることを確認してください。
 - 1. 「スタート」ボタン 「コントロールパネル」の順にクリックします。
 - 2. 「ネットワークとインターネット接続」をクリックします。
 - 「ネットワーク接続」をクリックします。
 現在インストールされているネットワークの一覧が表示されます。
 - 一覧に表示されているアイコンにマウスポインタを重ねて「Atheros AR5001X+ Wireless Network Adapter」が表示されるアイコンを右クリックし、表示されるメニューから「プロパティ」をクリックします。

「ワイヤレス ネットワーク接続のプロパティ」ウィンドウが表示されます。

POINT

- ▶ ウィンドウ名は「ワイヤレスネットワーク接続2のプロパティ」と表示される場合が あります。
- 5.「ワイヤレス ネットワーク」タブをクリックします。

POINT

- ▶「ワイヤレスネットワーク」タブが表示されない場合があります。 表示されない場合は、全てのウィンドウを閉じて再起動し、再度操作を行ってください。
- 「Windows でワイヤレス ネットワークの設定を構成する」が
 になっていることを確認 してください。
 の場合は、
 クリックして
 にします。
- ▶すでにあるネットワークに接続する場合は、それぞれの設定内容について、ネットワーク管理 者に確認してください。
- ▶ LIFEBOOKおよびSTYLISTICで使用しているワイヤレスLANの2.4GHz帯では、無線チャンネル としてチャンネル1 ~ チャンネル11 を使用しています。

インフラストラクチャ通信(ワイヤレス LAN のアクセスポイント経由のネットワーク)をお使 いになる場合、接続するワイヤレス LAN のアクセスポイントによっては、初期設定や自動設定 により、使用する無線チャンネルがチャンネル 11 より高いチャンネルに設定されている場合が あります。

この場合、ワイヤレス LAN のアクセスポイントのチャンネルを1 ~ 11 の間に設定してください。なお、設定方法については、お使いのワイヤレス LAN のアクセスポイントのマニュアルを ご覧ください。

- ▶ドメインユーザでのログオンはサポートしていません。
- ▶本ドライバでは、ユーザがコンピュータにログオンする前は、ワイヤレス LAN ネットワークに 接続できません。ワイヤレス LAN ネットワークへの接続は、コンピュータへのログオン後に開 始されます。

- ▶ 複数ユーザでお使いの場合、TLS 認証や PEAP 認証など、ユーザ認証を行う認証では、各ユーザ でプロファイルを作成する必要があります。
- ▶ PEAP 認証で、証明書を使用した認証はできません。
- ▶シングルサインオンをお使いになる場合には、ドライバの再インストールが必要になります。 「ドライバーズディスク」内の「¥Lan¥Atheros¥XP」フォルダにある install.txt をお読みになり、 ドライバをアンインストール後に、「新規インストール(シングルサインオン有効)」の手順に 従って、インストールを行ってください。(既存プロファイルは削除されます。)
- ▶シングルサインオンをお使いの場合、次の機能が利用できなくなります。
- ・ようこそ画面を使用する ・ユーザの簡易切り替えを使用する
- ▶シングルサインオンをお使いの場合、TLS認証およびPEAP認証で、ユーザにパスワード(Windows ログオンパスワード)を設定する必要があります。
- ▶ 出荷時のユーティリティ(Atheros Client Utility)でワイヤレス LAN 設定を行った場合は、ブリッジ接続をすることはできません。 ブリッジ接続をお使いになる場合は、ドライバの再インストールが必要になります。「ドライ バーズディスク」内の「¥+Lan¥Atheros¥XP」フォルダにある install.txt をお読みになり、ドラ イパをアンインストール後に、再インストールを行ってください。その際、シングルサインオ ンは有効にせず、「設定方法の選択」で「Wireless Zero Config」を選択してください。 「ワイヤレスネットワーク接続のプロパティ」ウィンドウより、ワイヤレス LAN の設定を行っ てから、ブリッジ接続を行ってください。

POINT

- ▶ ウィンドウ名は「ワイヤレスネットワーク接続2のプロパティ」と表示される場合があります。
- ◆インフラストラクチャ通信の場合、チャンネル(周波数帯)を設定する必要はありません。接続しようとするワイヤレスLANネットワークで使用しているチャンネルを自動的に検知し、そのチャンネルで通信します。チャンネルの変更が必要な場合は、ワイヤレスLANのアクセスポイント側で設定してください。また、ADSL(PPPoE)を使用してインターネットに接続する場合は、本パソコンのMTUサイズ(P.77)を変更する必要があります。 詳しくは、ワイヤレスLANのアクセスポイントのマニュアルをご覧ください。
- ▶アドホック通信で、新規にアドホックワイヤレス LAN ネットワークを構築する場合は、次をご 覧ください。
 - Windows XP
 - 「WEP キー (ネットワークキー)をアドホック通信で使用する場合」(P.29)
 - Windows 2000
 - 「WEP キー(ネットワークキー)をアドホック通信で使用する場合」(P.56)

WEP キー (ネットワークキー)をインフラストラク チャ通信で使用する場合

ワイヤレス LAN 接続を行うために必要な、SSID (ネットワーク名)、WEP キー(ネット ワークキー)などを設定します。ネットワーク管理者がいる場合は、それぞれの設定内容 について、ネットワーク管理者に確認してください。

1 デスクトップ右下の通知領域からユーティリティアイコン() を右ク リックし、表示されるメニューから「ユーティリティを開く」をクリック します。

Atheres Dient Units - NEO707244-Detail	7 8
350 gl #30 gl A.83	
23-53.董籍 2029(4-0)管理 副防菌器	
LoteA	1469/14L
0.000	#2
	1909
	30.0
104	
AstO-OE-F.	13/8-H
55D 1	10/10-1
88D 2 88D 3	
000000000000000000000000000000000000000	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·

「Atheros Client Utility」ウィンドウが表示されます。

2 「プロファイルの管理」タブをクリックします。

Heres Dien Hills - NSO7077744 Sedan 26 1726 A87 +-5386 707778384 Set86	
Livia.A	148/10
	42
	7.808
	10.0
proj.	
2xF0-00-F.	1108-1
SSD 1	1028-+
88D 2 22D 3	3840
CONTRACTOR CONTRACTOR	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·

3 「新規作成」をクリックします。

4. 「プロファイルの管理」ウィンドウで次のように設定します。

172474-01010		
日本福田 白をおけた。	108-80	
TETHA	707468	
	55(P)/48 MPELESSPG	
850	Company in one	
	SSEC	
	3580	
		06 640406

- プロファイル名
 プロファイル名を半角英数字、および半角記号 32 文字以内で入力します。
- クライアント名 変更する必要はありません。
- 3. SSID1

ネットワーク名(SSID)を接続するアクセスポイントに合わせて設定します。 4. SSID2 / SSID3

SSID2 / SSID3 は、使用できません。設定を行わないでください。

修重要

- ▶本パソコンを屋外で使用される場合は、以下の手順で5GHz帯の電波を停止させてください。
 - 1.「拡張項目」タブをクリックします。

allen -	新御力モード Harnal	
352 002115/6 110 mil	8x10-08-P +27931-99++8	a
	717-04 Storiston Provide Walderhits AL-P	OlongOrde
E 24 GHz 11 Miga	Calific St. Name Calification (California)	-
EScel 4/6		

- 2. 「ワイヤレスモード」の「5GHz 54 Mbps」の ■をクリックして、チェックボッ クスを□にします。
- 5 「セキュリティ」タブをクリックします。

6 通信データの暗号化などを設定します。

修重要

- ▶ セキュリティの設定は必ず行ってください。セキュリティを設定していない場合、ワイヤレス LAN カードを搭載したすべてのパソコンから接続できます。ほかのユーザーにデータを盗まれたり、破壊されたりする可能性があります。
- 7 「WEP キー」をクリックして ○にし、「詳細設定」をクリックします。

Own	ENONE LLIP	
C HPH-PSK		
O WEEK BERRYN	CANDING TOP	1.2
BALLA-		
Cillità		
1114010.06	Mixed Cells (1999)	

8 「WEP キーの設定」でお使いになる接続方法に合わせて次のように設定します。

0100	R0-4 AD	AD.ET#
(RHT54	÷.	9-085
4)-1		9 0 0
4-2		0 0 0
n-2		0 0 0
8-4		800

- 「キーの形式」を接続先のワイヤレス LAN のアクセスポイントに合わせて「16 進数(0-9、A-F)」または「ASCII 文字」の左にある C をクリックし、選択します。
- 2. 使用するキーの右側でキーの長さを選択します。
- テキストボックスに接続するワイヤレス LAN のアクセスポイントと同じ WEP キー(ネットワークキー)を入力します。

POINT

▶ キーの番号はご使用になるワイヤレスLANのアクセスポイントと同じ値に設定する必要がありますが、装置やOSのバージョンなどによって、設定できる範囲が0~3の場合と1~4の場合があります。キーの番号は次のように対応していますので、ご注意ください。

		対応する=	F−の番号	
キーの番号が0~3の場合	0	1	2	3
キーの番号が1~4の場合	1	2	3	4

- ▶ 一度入力済みの WEP キー(ネットワークキー)を変更する場合は、一度すべての文字 列を削除してから入力しなおしてください。
- 4.「OK」をクリックします。
- 9「プロファイルの管理」ウィンドウの「セキュリティ」で、「OK」をクリックします。
- 10「Atheros Client Utility」ウィンドウの「プロファイルの管理」ウィンド ウで設定したプロファイルが選択されていることを確認し、「接続」をク リックします。

Alberta Dient Unity - MER70774A-Defailt		10
750 at 170 AAT	of the second	1.25
23-52世紀 202918-0	and Ticeme	
		Highlight.
		#2
		HT8
		1814
1544		
ネットロークモード. インフラストラクチャン連体		(1.8-F
GGD 1	Failton	TO/E-+
880 2 980 3	Semply/) Grapping/	34+0
100000000000000000000000000000000000000	CRAMING MILLION	(後先才&707+1A001年)

- 11 「スタート」ボタン 「コントロールパネル」ウィンドウで「パフォーマン スとメンテナンス」をクリックします。
- 12「電源オプション」をクリックします。
- 13 「電源設定」タブをクリックして次の項目を設定し、「OK」をクリックします。

・「システムスタンバイ」を「なし」にします。

・「システム休止状態」を「なし」にします。

自動的にスタンバイや休止状態に移行しないように設定されました。

続いてネットワークの設定をします。

WPA-PSK を使用する場合

1 デスクトップ右下の通知領域からユーティリティアイコン(加)を右ク リックし、表示されるメニューから「ユーティリティを開く」をクリック します。

Atheres Dient Unity - MSO70774A-Detail	T 2
390 W 470 W AAT	
23-52.186 202+14.092 105916	
Lines	1449/10
a contraction of the second	#1
	404
	100.0
104	
RatO-OR-E. Markez	128-1
SED 1.	1028-+
88D 2 93D 2	3840
000020303+Cuc04807c30072	1892707+140878

「Atheros Client Utility」ウィンドウが表示されます。

2 「プロファイルの管理」タブをクリックします。

Atheres Oliver Unity - NBO707744-Defail	17 183
750g/ #70g/ AJJ	
33-93集 702+143条件 (高校會報)	
Data	1450705
- Detter	#2
	4/24
	10.0
304	
#3F0-08-F.	124-1
990-1	1038-+
880 2 920 3	3445
000120707+0000460000076	· 建先才在707+1.4007年

3 「新規作成」をクリックします。

4. 「プロファイルの管理」ウィンドウで次のように設定します。

172474-01010		
日本福田 白をおけた。	128-80	
TETHA	707468	
	55(P)/48 MPELESSPG	
850	Company In case.	
	SSEC	
	3580	
		06 640406

- プロファイル名
 プロファイル名を半角英数字、および半角記号 32 文字以内で入力します。
- クライアント名 変更する必要はありません。
- 3. SSID1

ネットワーク名(SSID)を接続するアクセスポイントに合わせて設定します。 4. SSID2 / SSID3

SSID2 / SSID3 は、使用できません。設定を行わないでください。

修重要

- ▶本パソコンを屋外で使用される場合は以下の手順で5GHz帯の電波を停止させてください。
 - 1.「拡張項目」タブをクリックします。

81827 822 00115/c 118 -0 -	SEAL-P Hone	
ert with apartments	717-74 Ether Clargo Provide Westerning	*
24 Orio 11 Mars	Calific Stations - Free Add - Same	-
Elsee MS ArtO-3231 D.S.S. The Object	de trais schrief	-

2. 「ワイヤレスモード」の「5GHz 54 Mbps」の ■をクリックして、□にします。

5 「セキュリティ」タブをクリックします。

6 通信データの暗号化などの設定をします。

修重要

- ▶ セキュリティの設定は必ず行ってください。セキュリティを設定していない場合、ワイヤレス LAN カードを搭載したすべてのパソコンから接続できます。ほかのユーザーにデータを盗まれたり、破壊されたりする可能性があります。
- │ 「WPA-PSK」をクリックして 💽 にし、「詳細設定」をクリックします。

Own	ENONE THE	
IE WPH-RIK		
COMPER MADIN	CANDINE LEVY	
Overk-		
CORM.	Canadomenter	
	1. Weat working	

8 「PSKの設定」ウィンドウで、PSKをお使いになるワイヤレスLANのアク セスポイントに合わせて入力し、「OK」をクリックします。

ISK092	28
10日本、パスフレーズで入力の 入力が自然会社を4時で入	「お茶茶は 4000元年 日一 60元年(で入力していたい。) 米田村で わしていたい。
-	()
	0X (49588)

9「プロファイルの管理」ウィンドウのセキュリティタブで「OK」をクリックします。

10「Atheros Client Utility」ウィンドウの「プロファイルの管理」ウィンド ウで設定したプロファイルが選択されていることを確認し、「接続」をク リックします。

Atheres Direct Unity - NEO70774A Detail		17 🕱
350 a) #30 a) A) A	Christian and an and an and	
3子-53首編 202+1401	PHE AUGMANE	
Construction		1448/10
		#1
		AUX .
		8845
394		
ネットワークモード. インフラストラウド中国日 セキュリティー WFA-FG8 SED 1. Failtes		1.45-1
		1048-+
88D 2	(empts)	2840
360.3	Owner	
	CHROCHERS.	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·

- 11 「スタート」ボタン 「コントロールパネル」ウィンドウで「パフォーマン スとメンテナンス」をクリックします。
- 12「電源オプション」をクリックします。
- 13 「電源設定」タブをクリックして次の項目を設定し、「OK」をクリックします。
 - ・「システムスタンバイ」を「なし」にします。
 - ・「システム休止状態」を「なし」にします。

自動的にスタンバイや休止状態に移行しないように設定されました。

続いてネットワークの設定をします。

WEP キー (ネットワークキー)をアドホック通信で使 用する場合

1 デスクトップ右下の通知領域からユーティリティアイコン() かんしん しょうしん しょうしん しょうしん しょう しょす。

Atheres Dient Utility - MBO70774A Detail	2 🖬
395 gi #35 gi A.A.J	
23-55世纪 202014-092年 1059世纪	
Lore A	1448710
0.00.7	#2
	. 404
	388.
104	
2xF0-00-F.	128-1
55D 1	10/2-+
88D 2 88D 3	3845
1000 25707+Course Betra, 00275	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·

「Atheros Client Utility」ウィンドウが表示されます。

2 「プロファイルの管理」タブをクリックします。

Lines	148705
	41
	+94
	10.0
1941	
23F0-00-F.	化成十
SSD 1	10/1-+
88D 2 88D 3	2440
1 1000 00.707+ Curratery 100275	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·

3 「新規作成」をクリックします。

4. 「プロファイルの管理」ウィンドウで次のように設定します。

11944	000	(2) <u>2</u>
874B	10年20月4 10年第四	
	707HA 707HAB	
	55-(72)-B WHELESSING	
	10	
	SSE1 Fulter	
	GEBCE	
	SSEG	
		06 640,408

- プロファイル名
 プロファイル名を半角英数字、および半角記号 32 文字以内で入力します。
- クライアント名 変更する必要はありません。
- 3. SSID1

ネットワーク名 (SSID) を接続するアクセスポイントに合わせて設定します。 4. SSID2 / SSID3

SSID2 / SSID3 は、使用できません。設定を行わないでください。

- 5 「拡張項目」タブをクリックします。
- 6 「ネットワークモード」の ■をクリックして「アドホック通信」に設定します。

70.1743401010		2 🖬
●本項目 セキュリティ 和学道日		1000
2018257 1000 - 10000 - 10000 - 1000 - 1000 - 1000 - 1000 - 1000 - 1000 -	またパート (m キャドワーラモート) (アパルック油注 アパアックル (12)パントングトッカイ	-
CHAPLATE-R Ell'S CHE 54 Maga Ell'24 CHE 54 Maga Ell'24 CHE 11 Maga	OS GALSE Man Arcitik Arg	
Elser AG 4592-MIN		_
Lander Chen Dend	BATTLER BATTLE	440-50F

修重要

▶本パソコンを屋外でお使いになる場合は「ワイヤレスモード」の「5GHz 54Mbps」の ビチェックボックスを□にして、5GHz 帯の電波を停止させてください。

7「アドホック通信開始時のワイヤレスモード」から使用する周波数を選択します。

修重要

▶ 2.4GHz 帯でアドホック通信を行う場合、指定できるチャンネルは1 ~ 11 までですが、 DESKTOP をお使いの場合は1 ~ 14 チャンネルのアドホック通信との通信が可能で す(12 ~ 14 チャンネルを使用する場合は、事前に通信相手のパソコンを起動してお く必要があります)。5GHz 帯でアドホック通信を行う場合は、チャンネルを指定する 必要はありません。

1011140000 121 基本項目 10年3月3日 10年1月日 通 制油力 -#E78-F \$55 G21 B/g 10 mW -オッドワークモード アドルック通信 HTTE ORE 11 a VI ガアングル CShort & Long (El Lang Only CHAPTER-K-アドキックは新設備は特点のフィアレスモード 15 GHz 54 Mbas 2 24 GHz 54 Hbps G G G He St Mayo 2 24 CHz 11 Https: Filler AG Rept/2-datas Older Othersd BATIME ACTIVATION 06 1 4YO/01

5GHz 54Mbps (IEEE 802.11a 準拠)を使用する場合

1.「5 GHz 54Mbps」をクリックして にします。
 2.4GHz 11Mbps (IEEE 802.11b 準拠)を使用する場合

122-14010	2 🖾
8440 CF257(22440	
#18.927) EEEE 802.718.4(c EEEE 802.718.4 (c) + M EEEE 802.718 (c) + M (c) + M	#2011-0 # #3453-55-F 778453882 # 707576 Oliver & long # long the 709576 Oliver & long # long the
Ref2-1000 Ref2-1000 Ref2-1000 Ref2-1000 Ref2-1000	

- 1. 「2.4GHz 54/11Mbps」をクリックして 💽 にします。
- 2.「チャンネル」の右側の をクリックして使用するチャンネルを選択します。

POINT

- ▶ 本パソコンをアドホック通信で使用する場合、次の通信方式が使用できます。 屋内で使用される場合:5GHz 54Mbps と 2.4GHz 11Mbps の 2 種類が使用できます。 屋外で使用される場合:2.4GHz 11Mbps のみ使用できます。
- 8 「セキュリティ」タブをクリックします。
- 9 通信データの暗号化の設定をします。

修重要

- ▶ セキュリティの設定は必ず行ってください。セキュリティを設定していない場合、ワイヤレス LAN カードを搭載したすべてのパソコンから接続できます。他のユーザーにデータを盗まれたり、破壊されたりする可能性があります。
- 1 「WEP キー」をクリックして にし、「詳細設定」をクリックします。

Card	Decesia (DA)	
Cara sain	1410ga (104	
@W2N-		
101403/18F	C Heat Group M	

11 「WEPキーの設定」でお使いになる接続方法に合わせて次のように設定します。

AEL4-	WHITE-	3-055
	4-1	40er 106er 128er
	4-2	0 0 0
	8-5	800
	A-4	0 0 8

- 「キーの形式」を接続先のアドホックワイヤレス LAN ネットワークに合わせて 「16 進数(0-9、A-F)」または「ASCII 文字」の左にあるこをクリックし、選 択します。
- 2. 使用するキーの右側の =をクリックしてキーの長さを選択します。
- テキストボックスに接続先のアドホックワイヤレス LAN ネットワークと同じ WEP キー(ネットワークキー)を入力します。

POINT

▶キーの番号はご使用になる接続するアドホックワイヤレスLANネットワークのパソコンと同じ値に設定する必要がありますが、装置やOSのバージョンなどによって、設定できる範囲が0~3の場合と1~4の場合があります。キーの番号は次のように対応していますので、ご注意ください。

		対応する=	キーの番号	
キーの番号が0~3の場合	0	1	2	3
キーの番号が1~4の場合	1	2	3	4

- ▶ 一度入力済みの WEP キー(ネットワークキー)を変更する場合は、一度すべての文字 列を削除してから入力しなおしてください。
- 4.「OK」をクリックします。
- 12 「プロファイルの管理」ウィンドウの「セキュリティ」で、「OK」をクリックします。
- 13 「Atheros Client Utility」ウィンドウの「プロファイルの管理」ウィンド ウで設定したプロファイルが選択されていることを確認し、「接続」をク リックします。

Athenes Diem Unity - NBOTO7744-Detail	T 🖬
3058/ #358/ AA3	
33-53.88 202+14/09/8 105/88	
a Delast	14/12/105
Non-tracillation of 1	#1
	eda .
	144
194	
ネットロークモード アドキック曲室	£.45-1
SED 1 Fajtos	10/8-1
	[]
C1000-857(0+Cuc04800c00075	· 建先才&707+14607年

- 14「スタート」ボタン 「コントロールパネル」ウィンドウで「パフォーマン スとメンテナンス」をクリックします。
- 15「電源オプション」をクリックします。

16 「電源設定」タブをクリックして次の項目を設定し、「OK」をクリックします。

・「システムスタンバイ」を「なし」にします。

・「システム休止状態」を「なし」にします。

自動的にスタンバイや休止状態に移行しないように設定されました。

続いてネットワークの設定をします。

3 ネットワークへの接続

ネットワークに接続する方法について説明します。 ネットワーク管理者がいる場合は、それぞれの設定内容について、ネットワーク 管理者に確認してください。

ネットワークの設定をする

修重要

- ▶すでに有線LANの設定をしている場合は、有線LANの設定と競合しないように気を付けてください。有線LANの設定と競合すると、正常に通信ができなくなります。
- ▶LAN 機能を使ってネットワーク(インターネットなど)に接続中は、スタンバイや休止状態にしないことをお勧めします。お使いの環境によっては、ネットワーク(インターネットなど)への接続が正常に行われない場合があります。 なお、パソコンを使っていない場合は、電源を切ってください。
- ▶すでにあるネットワークに接続する場合は、それぞれの設定内容について、ネットワーク管理者に確認してください。
- ▶ 別売のワイヤレスブロードバンドルーターなどのワイヤレスLANのアクセスポイントを経由して、ケーブルテレビ(CATV)回線や、ADSL回線などでインターネットに接続する場合は、ワイヤレスLANのアクセスポイントのマニュアルと、プロバイダや回線事業者から送られてくるマニュアルをご覧になり、設定してください。

TCP/IP の設定

POINT

- ▶ IP アドレスの設定を変更する場合は、Windows に管理者権限を持ったユーザーとしてログオン している必要があります。
 - ┃ 「スタート」ボタン 「コントロールパネル」の順にクリックします。
 - 2 「ネットワークとインターネット接続」をクリックします。
 - 3「ネットワーク接続」をクリックします。
 - 現在インストールされているネットワークの一覧が表示されます。
 - 4 一覧に表示されているアイコンにマウスポインタを重ねて「Atheros AR 5001X+ Wireless Network Adapter」が表示されるアイコンを右クリッ クし、表示されるメニューから「プロパティ」をクリックします。 「ワイヤレスネットワーク接続のプロパティ」ウィンドウが表示されます。

POINT

▶ウィンドウ名は「ワイヤレスネットワーク接続2のプロパティ」と表示される場合が あります。

5 「この接続は次の項目を使用します」の一覧から、「インターネットプロト コル(TCP/IP)」をクリックし、「プロパティ」をクリックします。



POINT

▶「ワイヤレスネットワーク」タブが表示されない場合があります。 表示されない場合は、全てのウィンドウを閉じて再起動し、再度操作を行ってください。

6 ⅠP アドレスの設定をします。

Con-ast 701-18 COP7898/701	07e 🛛 💽 🖾
and Handwid	10
キットワークでこの税金が十ポートされている場合 含まず、サポートされていない場合は、ネットワー ていたたい。	er e instanten hvister-ste Sentarions e Instantend
OF TEXABLESCERES	
0.00 F 791.068909	1
##PL00	1
11.5.8.9.2.11(1)	
77411-21101101	5. B
0040 1-7-0711785801384 0300 046 1-7-871128801380	42(0)
Alternation and a second	
Jelk men des restriction	
	inditizity.
	06 940,405

インフラストラクチャ通信で、ネットワーク上に DHCP サーバーまたは、DHCP サーバー機能を搭載したワイヤレス LAN のアクセスポイントがある場合
アドホック通信の場合、またはインフラストラクチャ通信でネットワーク上に DHCP サーバーまたは、DHCP 機能を搭載したワイヤレス LAN のアクセスポイ ントがない場合

- 1.「次の IP アドレスを使う」の〇をクリックして 🖲 にします。
- IP アドレス」に IP アドレスを入力します。
 例: 192.168.0.1
- 「サブネットマスク」を入力します。
 例: 255.255.255.0

POINT

▶ IP アドレスについては、「IP アドレスについて」(P.80)をご覧ください。

- **7**「OK」をクリックします。
- ጸ 「OK」をクリックします。

POINT

▶ 手順6で設定を変更した場合は「閉じる」に変わります。 「閉じる」をクリックしてください。

9 「ネットワーク接続」ウィンドウの 🔀 をクリックします。

続いて、フルコンピュータ名、ワークグループ名を確認します。

フルコンピュータ名、ワークグループ名の確認

- ▶ フルコンピュータ名、ワークグループ名を変更する場合は、Windows に「コンピュータの管理 者」アカウントまたは「Administrators」グループのメンバとしてログインしてください。
 - 「スタート」ボタン 「マイコンピュータ」を右クリックし、表示されるメニューから「プロパティ」をクリックします。
 「システムのプロパティ」ウィンドウが表示されます。
 - 2 「コンピュータ名」タブをクリックします。

3「フルコンピュータ名」、「ワークグループ」を確認します。変更する場合は 「変更」をクリックし、変更してください。

5256670031	
848 (3762-96) /r	- PO2P1 詳細的な12275400年後1040年時196-+1
373988650	1578-197-91273012-01-958898-049-
T-67-108005	時 「キッチンのエビューダ、「注意用エビューダ
78-17.421-1484	MPELEDSPC
17-0514-3	MORECPOUP
12-13-82-15-88	新会社(会)学校(新会社)
7-15-15-15-15-15-15-15-15-15-15-15-15-15-	PhiliotecalのTaca (開発) 10 (開発会)
	ella ella alla

・フルコンピュータ名

ネットワーク上で、コンピュータを識別するための名前です。それぞれのパソコンに、任意の名前を設定できます。半角英数字 15 文字以内で入力してください。 機種名やユーザー名などを設定すると、識別しやすくなります。

・ワークグループ ネットワークのグループ名です。半角英数字 15 文字以内で入力してください。通 常、同じネットワークに接続されたパソコンは、同じワークグループに設定しま す。

4 「OK」をクリックします。 再起動を確認するメッセージが表示された場合は、画面の指示に従って再起動して ください。

共有設定をする

ファイルやプリンタを、ネットワーク上の他のパソコンと共有する場合の設定を行います。 共有しない場合は、設定の必要はありません。 共有設定したフォルダ、およびプリンタは、ネットワーク上のどのパソコンからも利用で きるようになります。

POINT

▶ファイルや接続プリンタを共有する場合は、Windows に管理者権限を持ったユーザーとしてロ グオンしている必要があります。

Microsoft ネットワーク共有サービスの設定

- ┃ 「スタート」ボタン 「コントロールパネル」の順にクリックします。
- 2 「ネットワークとインターネット接続」をクリックします。
- 3 「ネットワーク接続」をクリックします。 現在インストールされているネットワークの一覧が表示されます。
- 4 一覧に表示されているアイコンにマウスポインタを重ねて「Atheros AR5001X+ Wireless Network Adapter」が表示されるアイコンを右ク リックし、表示されるメニューから「プロパティ」をクリックします。 「ワイヤレスネットワーク接続のプロパティ」ウィンドウが表示されます。

POINT

- ▶ ウィンドウ名は「ワイヤレスネットワーク接続2のプロパティ」と表示される場合が あります。
- 5 「接続方法」がお使いになるネットワーク接続であることを確認します。 ご購入時の状態は、「Atheros AR5001X+ Wireless Network Adapter」です。
- 6 「この接続は次の項目を使用します」の一覧の「Microsoft ネットワーク 用ファイルとプリンタ共有」が▼になっていることを確認し、「OK」をク リックします。 □になっている場合は、□をクリックして▼にし、「OK」をクリックします。

ファイルの共有設定

ここでは、Cドライブの「work」フォルダを共有設定する場合を例に説明します。

- ┃ 「スタート」ボタン 「マイコンピュータ」の順にクリックします。
- ? 「ローカルディスク (C:)」をクリックします。

- 3 「work」フォルダを右クリックし、表示されるメニューから「共有とセキュ リティ」をクリックします。 「workのプロパティ」ウィンドウが表示されます。
- 4 「ネットワーク上での共有とセキュリティ」の「危険を認識した上で、ウィ ザードを使わないでファイルを共有する場合はここをクリックしてください。」をクリックします。

「ファイル共有の有効」ウィンドウが表示されます。

POINT

- ▶すでに「危険を認識した上で、ウィザードを使わないでファイルを共有する場合はここをクリックしてください。」をクリックしている場合は、このウィンドウは表示されません。手順6へ進んでください。
- 5 「ファイル共有を有効にする」をクリックし、「OK」をクリックします。 「ネットワーク上での共有とセキュリティ」の表示内容が変わります。
- 6 「ネットワーク上でこのフォルダを共有する」の□をクリックして ≥ にします。

weeds7047 e
余数 井井 九3月91天
0-6476#82251074
1000年後に第二次第一次第一次第一次第一次第一次第一次第二次第二次第二次第二次第二次第二次第二次第二次第二次第二次第二次第二次第二次
CARANTERHT7NAERA7NACHULBERIGHT7HA NERENTERIT SHOF2N ANDREADINE COMMANDERICHTR-HOTSEN
2010-0208年期1043/31
キョリワークコーチーにのコンピューの回知のコーチーの時方に ありたけを井井すねには、沙グチョック 新たの形すいにしてから井 ありたんちにはち
日本の中でしたたいの本本が事件有するほ
PWG/#
AND AND ANTICIDATE AND
↓ これつきのがあ、まかワーカ上の動きエジューシンド曲であるよう、Weakers ファイアウォールを構成します。 Weakers ファイアフォールの目的主要でします。
08 (44548) 8919

POINT

▶共有するフォルダを読み取り専用にする場合は、「ネットワークユーザーによるファ イルの変更を許可する」の 2 をクリックして にします。

7 「OK」をクリックします。 フォルダが共有設定され、「work」フォルダのアイコンが

に変わります。

プリンタの共有設定

- 「スタート」ボタン 「プリンタと FAX」の順にクリックします。
 「プリンタと FAX」ウィンドウが表示され、接続されているプリンタが表示されます。
- 2 共有設定するプリンタを右クリックし、表示されるメニューから「共有」 をクリックします。 共有設定するプリンタのプロパティウィンドウが表示されます。
- 3 「危険性を理解した上でウィザードを使わない設定を選択する場合はここ をクリックしてください。」をクリックします。 「プリンタ共有を有効にする」ウィンドウが表示されます。
- 4 「ウィザードを使わずにプリンタ共有を有効にする」の○をクリックして ○にし、「OK」をクリックします。
- 5 「このプリンタを共有する」の○をクリックして○にします。
- 6 「共有名」に表示されるプリンタ名を変更する場合、変更するプリンタ名を 入力します。

7 「OK」をクリックします。



プリンタが共有設定され、プリンタのアイコンが共有の表示に変わります。

接続を確認する

ネットワークの設定ができたら、他のパソコンで設定されている共有フォルダに接続して みましょう。また、ネットワークに接続できない場合などは、電波の状態を確認してみま しょう。

POINT

▶インフラストラクチャ通信の場合、ワイヤレス LAN のアクセスポイント側の設定をしてから、 接続を確認してください。ワイヤレス LAN のアクセスポイント側の設定については、ワイヤレ ス LAN のアクセスポイントのマニュアルをご覧ください。

他のパソコンに接続する

- ┃ 「スタート」ボタン 「マイコンピュータ」の順にクリックします。
- 2 その他の一覧から「マイ ネットワーク」をクリックします。



「マイネットワーク」ウィンドウが表示されます。

3 ネットワークタスクの一覧から、「ワークグループのコンピュータを表示する」をクリックします。



自分が参加しているワークグループのコンピュータの一覧が表示されます。

and the following the second sec		E (5) (3)
THIND GRD BOW ANDAW THO AND		
Q ma - Q - 3 ,0 mm 20 2647 10-		
PPINDI A Volence		10 Feb
4++/2-+ #20 2) [] [] [] [] [] [] [] [] [] [and and	1 A.
2 1(1)-1 71-1848	3.	
@ 2100-0889AT41		

4 接続したいパソコンをクリックします。「パソコンの共有設定」で設定されたフォルダが表示されます。

5 接続したいフォルダをクリックします。 フォルダの内容が表示され利用可能になります。

電波の状態を確認する

電波の状態はデスクトップ右下の通知領域に登録されているドライバユーティリティのア イコンで確認できます。電波の状態などによって、次のように変化します。

アイコンの状態	説明
I	電波環境が良好な状態です。
H	電波環境が普通の状態です。
1	電波環境が弱い状態、または電波が干渉している状態です。
all.	接続していない状態です。
8	電波が停止している状態です。

ユーティリティで表示される情報について

デスクトップ右下の通知領域からユーティリティアイコン(1))を右ク リックし、表示されるメニューから「ユーティリティを開く」をクリック します。

Atterns Dient Utility - M807	072476: Witnissatheneerki		12 12
395% 435% 4,63	A LO PARTIE DE		4,223,072
29-52.988 2027-11-01分钟机 102934	81		
707+646	WeeleysRetwork 3		This Octo
A some	Automicated		AG
Different Different-H	24 GHz SA Migan	P7F13	192168.11
#+90-0t-H	イン(753)(1529+通信)	54246	
15日2マーバーにより出現までの	New	编制社内式	TOP
00780688			Ecollert
		in a share	27-9394

「Atheros Client Utility」ウィンドウが表示されます。



電波状態が表示されます。



第3章

Windows 2000 での接続

Windows 2000 モデルで、ワイヤレス LAN に接続するための 設定を行います。 Windows XP モデルの場合は、「Windows XP での接続」(P.17) をご覧ください。

1	作業の流れ	46
2	ワイヤレス LAN を使うための準備	47
3	ネットワークへの接続	61

1 作業の流れ

Windows 2000 でワイヤレス LAN に接続する手順は、次のとおりです。

- 1 ワイヤレス LAN の電波が発信できる状態になっていることを確認します。 「電波の発信を開始する」(P.14)
- ワイヤレス LAN 接続に必要なパラメータを設定します。
 - 「ワイヤレス LAN を使うための準備」(P.47)
 - 1. プロファイルを作成します。
 - 2. SSID (ネットワーク名)を設定します。
 - 3. アドホック通信の場合は使用する周波数を設定します。
 - 4. セキュリティの設定をします。
- 3 ネットワーク接続の設定をします。
 - 「ネットワークへの接続」(P.61)
 - 1. TCP/IP プロトコルの設定や、ワークグループなどの確認を行います。
 - ファイルやプリンタをネットワーク上で共有する場合の設定をします。
 必要に応じて設定してください。
 - インフラストラクチャ通信の場合は、ワイヤレス LAN のアクセスポイント側の 設定をします。
 - ワイヤレス LAN のアクセスポイントのマニュアルをご覧ください。
 - 4. ネットワークに接続できたか確認します。

2 ワイヤレス LAN を使うための準備

ワイヤレス LAN を利用するために必要な準備(パラメータの設定)について説 明します。

修重要

- ▶本パソコンを屋外でお使いになる場合、5GHz帯の電波を停止する必要があります。 使用するプロファイルごとに設定を行ってください。
- ▶すでにあるネットワークに接続する場合は、それぞれの設定内容について、ネットワーク管理 者に確認してください。
- LIFEBOOKおよびSTYLISTICで使用しているワイヤレスLANの2.4GHz帯では、無線チャンネルとしてチャンネル1 ~ チャンネル11 を使用しています。 インフラストラクチャ通信(ワイヤレスLANのアクセスポイント経由のネットワーク)をお使いになる場合、接続するワイヤレスLANのアクセスポイントによっては、初期設定や自動設定により、使用する無線チャンネルがチャンネル11 より高いチャンネルに設定されている場合があります。 この場合、ワイヤレスLANのアクセスポイントのチャンネルを1 ~ 11 の間に設定してください。なお、設定方法については、お使いのワイヤレスLANのアクセスポイントのマニュアルをご覧ください。
- ▶ ワイヤレス LAN をお使いになる場合、Windows に管理者権限を持ったユーザーとしてログオン している必要があります。
- ▶ドメインユーザでのログオンはサポートしていません。
- ▶本ドライバでは、ユーザがコンピュータにログオンする前は、ワイヤレス LAN ネットワークに 接続できません。ワイヤレス LAN ネットワークへの接続は、コンピュータへのログオン後に開 始されます。
- ▶ 複数ユーザでお使いの場合、TLS 認証や PEAP 認証など、ユーザ認証を行う認証では、各ユーザ でプロファイルを作成する必要があります。
- ▶ PEAP 認証で、証明書を使用した認証はできません。
- ▶シングルサインオンをお使いになる場合には、ドライバの再インストールが必要になります。 「ドライバーズディスク」内の「¥¥Lan¥Atheros¥2K」フォルダにある install.txt をお読みになり、 ドライバをアンインストール後に、「新規インストール(シングルサインオン有効)」の手順に 従って、インストールを行ってください。(既存プロファイルは削除されます。)

- ◆インフラストラクチャ通信の場合、チャンネル(周波数帯)を設定する必要はありません。接続しようとするワイヤレスLANネットワークで使用しているチャンネルを自動的に検知し、そのチャンネルで通信します。チャンネルの変更が必要な場合は、ワイヤレスLANのアクセスポイント側で設定してください。また、ADSL(PPPoE)を使用してインターネットに接続する場合は、本パソコンのMTUサイズ(P.77)を変更する必要があります。 詳しくは、ワイヤレスLANのアクセスポイントのマニュアルをご覧ください。
- トアドホック通信で、新規にアドホックワイヤレスLANネットワークを構築する場合は、「WEP キー(ネットワークキー)をアドホック通信で使用する場合」(P56)をご覧ください。

WEP キー (ネットワークキー) をインフラストラク チャ通信で使用する場合

ワイヤレス LAN 接続を行うために必要な、SSID(ネットワーク名)、WEP キー(ネット ワークキー)などを設定します。ネットワーク管理者がいる場合は、それぞれの設定内容 について、ネットワーク管理者に確認してください。

 デスクトップ右下のタスクトレイからユーティリティアイコン(Ⅲ)を 右クリックし、表示されるメニューから「ユーティリティを開く」をクリッ クします。

A Advect Date: United Biological Biological Biology AND	Octo#I		TH
27-3288 [2026(A0129] 108986	e)		
841H04	Detail		THE ALESS OF
A some	Not Associated		AG.
ATHEROS SHIPSAE-H	E DHo SA Micro	P7F13	1000
4917-96-14	10/09331989999建建	5624.4	Stanie
10127-/1-1:101012/014		睡着化为时	5
00780985	<i>x</i>		No.Link
			Law come
-			27-5/418

「Atheros Client Utility」ウィンドウが表示されます。

Detail		14,6/191	
		41	
		2 P/D*	
		1	
10 M			
\$at0-36-1	#1/797.F90#####		
0%137c	Tutter	150.6-1	
and a second sec	120220.0		

2 「プロファイルの管理」タブをクリックします。

3 「新規作成」をクリックします。

4. 「プロファイルの管理」ウィンドウで次のように設定します。

	300HHA	C	
	外内相	(Reference	
- 830			
	58809	Fujita)-
	55802	L	16
	5520	1	

- 1. プロファイル名 プロファイル名を半角英数字、および半角記号 32 文字以内で入力します。
- クライアント名 変更する必要はありません。
- 3. SSID1

ネットワーク名(SSID)を接続するアクセスポイントに合わせて設定します。 4. SSID2 / SSID3

SSID2 / SSID3 は、使用できません。設定を行わないでください。

修重要

- ▶本パソコンを屋外で使用される場合は、以下の手順で5GHz帯の電波を停止させてください。
 - 1.「拡張項目」タブをクリックします。

NB47	米蔵れたード・	Firmel	
322 00116/w [10 ave]	\$>+7-58-+	C-79379959-04	-
	79Eda	P But I Love	(" Love link
1-50±14 Max	TANCE TRACK	and the second	112000342
P 24 Git 11 Max	210200	1000	1
97 Sept AG			
A CONTRACTOR OF THE OWNER			

- 2. 「ワイヤレスモード」の「5GHz 54 Mbps」の ■をクリックして、チェックボッ クスを □にします。
- 5 「セキュリティ」タブをクリックします。

6 通信データの暗号化などを設定します。

修重要

▶ セキュリティの設定は必ず行ってください。セキュリティを設定していない場合、ワイヤレス LAN カードを搭載したすべてのパソコンから接続できます。ほかのユーザーにデータを盗まれたり、破壊されたりする可能性があります。



7 「WEP キー」をクリックして 🖸 にし、「詳細設定」をクリックします。

C 986	CANONER 1111
C WF4-PSE	11111111111111111111111111111111111111
C HEE OUT IN	CANCELSE LIVE
(T (R1))	
STABLE C	/* Mixed Gelle Dettell

8 「ワイヤレスネットワークキー」でお使いになる接続方法に合わせて次のように設定します。

	100		
		51 108-1 2 (*	1236
	3		e -
	1	r (*	C .
		1 1	C .
_			

- 1.「キーの形式」を接続先のワイヤレス LAN のアクセスポイントに合わせて「16 進数(0-9、A-F)」または「ASCII文字」の左にある 【 をクリックし、選択します。
- 2. 使用するキーの右側の こをクリックしてキーの長さを選択します。
- テキストボックスに接続するワイヤレス LAN のアクセスポイントと同じ WEP キー(ネットワークキー)を入力します。

POINT

▶キーの番号はご使用になるワイヤレスLANのアクセスポイントと同じ値に設定する必要がありますが、装置やOSのバージョンなどによって、設定できる範囲が0~3の場合と1~4の場合があります。キーの番号は次のように対応していますので、ご注意ください。

		対応する=	F−の番号	
キーの番号が0~3の場合	0	1	2	3
キーの番号が1~4の場合	1	2	3	4

- ▶一度入力済みのWEPキー(ネットワークキー)を変更する場合は、一度すべての文字 列を削除してから入力しなおしてください。
- 4.「OK」をクリックします。
- 9「プロファイルの管理」ウィンドウの「セキュリティ」で、「OK」をクリックします。
- 10「Atheros Client Utility」ウィンドウの「プロファイルの管理」ウィンド ウで設定したプロファイルが選択されていることを確認し、「接続」をク リックします。

Cashe di	III Michael
Weeless Habeshill	#1
	801
	100
Distantia di Castantia di Stati	
15/117c UEP	C/8+F
SSD1 Pates	193,8-1
\$225.0 (heads)	The second se

11「スタート」ボタン 「設定」 「コントロールパネル」の順でクリックし ます。

「コントロールパネル」ウィンドウが表示されます。

- 12「電源オプション」をクリックします。
- 13 「電源設定」タブをクリックして次の項目を設定し、「OK」をクリックします。
 - ・「システムスタンバイ」を「なし」にします。
 - ・「システム休止状態」を「なし」にします。

自動的にスタンバイや休止状態に移行しないように設定されました。

続いてネットワークの設定をします。

WPA-PSK を使用する場合

 デスクトップ右下のタスクトレイからユーティリティアイコン(Ⅲ)を 右クリックし、表示されるメニューから「ユーティリティを開く」をクリッ クします。

A Merce Client Unity - RELECTORED	Octavi		TIN
7556 1756 447			
27-524時 2026(Aの管理 198936	()		the second second
BAHrot P	Detail		THE REAL
5388	Not Associated		AG
H-BARTHE	8 OHz 54 Millow	P7F13	8800
4-36-CHek	62/093.198999建建	510 44	Scenire
1982分一/月一代上記的目的方式		睡着化力式	8
5074,0085	1		He Lith
			27-92488
-			

「Atheros Client Utility」ウィンドウが表示されます。

2	「プロファイルの管理」	タブをクリック	します。
---	-------------	---------	------

Contact.		PARTIN.
		41
		2 9.04
		1. (192)
Diff.		
#980-98-F	None	- C#-+
SED 1	Faiter	153.#-+
\$83D (2	(hegdy)	2844
RED D	Gampty)	2840
CARDED NO.	000000000000000000000000000000000000000	@先考3707+1A08K家

3 「新規作成」をクリックします。

4. 「プロファイルの管理」ウィンドウで次のように設定します。

Jul Mile	BANKOK	[
Ó	外的梅	(ANELEDIK	
- 110			
	5527	Faire)_
í	5560	1	
	552.0	r	

- 1. プロファイル名 プロファイル名を半角英数字、および半角記号 32 文字以内で入力します。
- クライアント名 変更する必要はありません。
- 3. SSID1
- ネットワーク名(SSID)を接続するアクセスポイントに合わせて設定します。 4. SSID2 / SSID3

SSID2 / SSID3 は、使用できません。設定を行わないでください。

修重要

- ▶本パソコンを屋外で使用される場合は以下の手順で5GHz帯の電波を停止させてください。
 - 1.「拡張項目」タブをクリックします。

maan .	¥874-P	Firme	
322 00116/w [10 not _]	2247-58-1-	C-79379554-04	2
	79Eda	# But & Lone	it tone tink
1 5 015 M Max	CTACK TYPES	Tent Taxes	
P SH GHL 11 Maja	Print Print	piota -	<u> </u>
9 Sev 8G			
Alter Plan Plan			

2. 「ワイヤレスモード」の「5GHz 54 Mbps」の 2. ● たりックして、 □ にします。

5 「セキュリティ」タブをクリックします。

6 通信データの暗号化などの設定をします。

修重要

▶ セキュリティの設定は必ず行ってください。セキュリティを設定していない場合、ワイヤレス LAN カードを搭載したすべてのパソコンから接続できます。ほかのユーザーにデータを盗まれたり、破壊されたりする可能性があります。



7 「WEP キー」をクリックして ◙ にし、「詳細設定」をクリックします。

C WPA	CAPORIN 1111	×
if whiles	100000000000	
C HEEL ONE THE	CAPORTA T. LT.	-
C REA-		
C #33		
加利用文定	T Haroauter	

8 「PSK の設定」ウィンドウで、PSK をお使いになるワイヤレス LAN のア クセスポイントに合わせて入力し、「OK」をクリックします。

skolete	TIS
PSRS、パスフレーズで入力する場合の 入力する場合は64巻で入力してござ	またロネギキ~も文字は入力していたとし、iei動設す れた
μ.	
	OK AVGEN

9「プロファイルの管理」ウィンドウの「セキュリティ」タブで「OK」をク リックします。

10「Atheros Client Utility」ウィンドウの「プロファイルの管理」ウィンド ウで設定したプロファイルが選択されていることを確認し、「接続」をク リックします。

6 1756 AA7 -83.988 70.2HAA9	FB (Lorsel)	
Detad		BADIA
Weeksuffebeok		41
	NØ2	
		100
Cill .		
2010-0E-F	41/2933-500FetB12	10#-H
081374 00001	Fultra	190.8-+
999-9 990-9	Semply? Samply?	2840
C ARTISTON (CONTRACTOR OF THE OWNER	BR#10707+1A0812

11 「スタート」ボタン 「設定」 「コントロールパネル」の順でクリックします。

「コントロールパネル」ウィンドウが表示されます。

- 12「電源オプション」をクリックします。
- 13 「電源設定」タブをクリックして次の項目を設定し、「OK」をクリックします。
 - ・「システムスタンバイ」を「なし」にします。
 - ・「システム休止状態」を「なし」にします。

自動的にスタンバイや休止状態に移行しないように設定されました。

続いてネットワークの設定をします。

WEP キー (ネットワークキー)をアドホック通信で使 用する場合

1 デスクトップ右下のタスクトレイからユーティリティアイコン(1) を 右クリックし、表示されるメニューから「ユーティリティを開く」をクリッ クします。

A Arbone Client Unity - Million District Bill	Orladi		713
750ic 170ic AA7			
27-5280 2026 (AND 1 100500	()		Concernant Process
84Hrst 227	Deta.#		THE REAL
5-585B	Not Associated		AG.
H-BASTHC	8 DHz 54 Mice	P7F13	1000
4-36-0464	- (この93,1955ヶ道法	510 44	Some
108至サーバーによる約8日からた		睡着化力式	8
50740985	1		He Link
			27-92488

「Atheros Client Utility」ウィンドウが表示されます。

2	「プロファイルの管理」	」タブをクリッ	クします。
---	-------------	---------	-------

	41
	1. 192
HEATER HAVE	- C/8-+
SED1 Falter	153.6-+
114157c Nove SSED 1 Fujitar SSED 1 Fujitar	1,05-1
SSD 2 Simply?	3863

3 「新規作成」をクリックします。

4. 「プロファイルの管理」ウィンドウで次のように設定します。

(341HHD		
Č	外内相	(WEELEDING	
110			_
(5527	Ratu	
ſ	5580	L	
	552.0	<u></u>	

- プロファイル名
 プロファイル名を半角英数字、および半角記号 32 文字以内で入力します。
- クライアント名 変更する必要はありません。
- 3. SSID1

ネットワーク名 (SSID)を接続するアクセスポイントに合わせて設定します。 4. SSID2 / SSID3

SSID2 / SSID3 は、使用できません。設定を行わないでください。

- 5 「拡張項目」タブをクリックします。
- 6 「ネットワークモード」の
 こをクリックして「アドホック通信」に設定します。

198日(七大公元4 105年1日)	
	3877E-IN [Auros 2 3649-0E-IN [CU7331507FeB0]
-3476.35-7 17 5 076 54 Mass 17 24 046 54 Mass 17 24 046 54 Mass 17 24 046 11 Mass	Constanting to the second
P Spe A/G 2017 - COL R Set - P One - P Press	最先れた教師におびつきたます。

修重要

▶本パソコンを屋外でお使いになる場合は「ワイヤレスモード」の「5GHz 54Mbps」の ■チェックボックスを□にして、5GHz 帯の電波を停止させてください。

「アドホック通信開始時のワイヤレスモード」から使用する周波数を選択し ます。

修重要

▶ 2.4GHz 帯でアドホック通信を行う場合、指定できるチャンネルは1~11までですが、 DESKTOP をお使いの場合は1~14 チャンネルのアドホック通信との通信が可能で す(12~14 チャンネルを使用する場合は、事前に通信相手のパソコンを起動してお く必要があります)。5GHz 帯でアドホック通信を行う場合は、チャンネルを指定する 必要はありません。

使输出力	All the second s	
XEE 982116-14 132 HW -	46H3-08-H [7P4+5:#1	
IIII 00111a al eve 💌	71P2/2A C Short & Long	/F Long Only
DI YEJE-F P 5 Ore 54 More P 24 Ore 54 More P 24 Ore 54 More P 24 Ore 54 More	- 7140508080440011103E-5	Par 1
P Sper A/G		
Rig Por Port	87.000.40	internet de

5GHz 54Mbps (IEEE 802.11a 準拠)を使用する場合

1. 「5 GHz 54Mbps」をクリックして 💽 にします。

2.4GHz 11Mbps (IEEE 802.11b 準拠)を使用する場合

使输出机	ARTES I	Di	-
THE SECTION THE PART .	4010-06-14	71.4-0.82	
IIII 00111a (4) evi 🔺	218.24	C Stort & Loss	/F Long Only
047632-8 P 5 095 54 Marc P 24 046 54 Marc P 24 046 11 Marc	-7740318137802440/	DIWLXE-S	Ado 1
P Saper A/G			
AND ADV			6

- 1. 「2.4GHz 54/11Mbps」をクリックして 💽 にします。
- 2.「チャンネル」の右側の 三をクリックして使用するチャンネルを選択します。

POINT

▶本パソコンをアドホック通信で使用する場合、次の通信方式が使用できます。 屋内で使用される場合:5GHz 54Mbps と 2.4GHz 11Mbps の 2 種類が使用できます。 屋外で使用される場合:2.4GHz 11Mbps のみ使用できます。

- 8 「セキュリティ」タブをクリックします。
- ④ 通信データの暗号化の設定をします。

修重要

- ▶ セキュリティの設定は必ず行ってください。セキュリティを設定していない場合、ワイヤレス LAN カードを搭載したすべてのパソコンから接続できます。他のユーザーにデータを盗まれたり、破壊されたりする可能性があります。
- 10「WEP キー」をクリックして ○にし、「詳細設定」をクリックします。

P 1011	TACTUS IN	¥
C 104-114		
(* this burns	100.032 \$150	+
/F 1684-		
C (R0)		
加州設定	T the second street	

11 「WEPキーの設定」でお使いになる接続方法に合わせて次のように設定します。

VEFY-		-		-
使用93年~		40m	108.0	1200
9-1 C		14	0	•
4-2 (*		. e	C .	C
8-3 0		.01	c	C
R-4 C		H		c .
	742			_
	1	01	143.0	44545

- 「キーの形式」を接続先のアドホックワイヤレス LAN ネットワークに合わせて 「16 進数 (0-9、A-F)」または「ASCII 文字」の左にある でをクリックし、選 択します。
- 2. 使用するキーの右側の をクリックしてキーの長さを選択します。
- テキストボックスに接続先のアドホックワイヤレス LAN ネットワークと同じ WEP キー(ネットワークキー)を入力します。

POINT

▶ キーの番号はご使用になる接続するアドホックワイヤレスLANネットワークのパソコンと同じ値に設定する必要がありますが、装置やOSのバージョンなどによって、設定できる範囲が0~3の場合と1~4の場合があります。キーの番号は次のように対応していますので、ご注意ください。

		対応する=	キーの番号	
キーの番号が0~3の場合	0	1	2	3
キーの番号が1~4の場合	1	2	3	4

- ▶ 一度入力済みの WEP キー(ネットワークキー)を変更する場合は、一度すべての文字 列を削除してから入力しなおしてください。
- 4.「OK」をクリックします。
- 12「プロファイルの管理」ウィンドウの「セキュリティ」ウィンドウで、「OK」 をクリックします。
- 13 「Atheros Client Utility」ウィンドウの「プロファイルの管理」ウィンド ウで設定したプロファイルが選択されていることを確認し、「接続」をク リックします。

Geta.d	BADD
Weeksulfastwool 1	#1
	w/die
	alloid.
2.1/7-78-0 TPRADES	04.1
118137c WEP	1,05-1
SIID 1. Faithu	

14「スタート」ボタン 「設定」 「コントロールパネル」の順でクリックします。

「コントロールパネル」ウィンドウが表示されます。

- 15「電源オプション」をクリックします。
- 16 「電源設定」タブをクリックして次の項目を設定し、「OK」をクリックします。

・「システムスタンバイ」を「なし」にします。

・「システム休止状態」を「なし」にします。

自動的にスタンバイや休止状態に移行しないように設定されました。

続いてネットワークの設定をします。

3 ネットワークへの接続

ネットワークに接続する方法について説明します。

ネットワーク管理者がいる場合は、それぞれの設定内容について、ネットワーク 管理者に確認してください。

ネットワークの設定をする

ネットワークの接続に必要な、「TCP/IP の設定」と「フル コンピュータ名、ワークグルー プ名の確認」を行います。

TCP/IP の設定

- ▶ IP アドレスの設定を変更する場合は、Windows に管理者権限を持ったユーザーとしてログオン している必要があります。
 - 1 「スタート」ボタン 「設定」 「コントロールパネル」の順にクリックします。
 - 2 「ネットワークとダイヤルアップ接続」アイコンをダブルクリックします。 「ネットワークとダイヤルアップ接続」ウィンドウが表示されます。
 - 3 「ローカルエリア接続」を右クリックし、表示されるメニューから「プロパ ティ」をクリックします。 「ローカルエリア接続のプロパティ」ウィンドウが表示されます。
 - 4 「インターネットプロトコル(TCP/IP)」をクリックし、「プロパティ」を クリックします。 「インターネットプロトコル(TCP/IP)のプロパティ」ウィンドウが表示されます。

5 IP アドレスを設定します。

A-AN-TOTOL CONDUCTOR	14	212
18		
おお から 日本	的特殊非常能够	P DEPARTURE
200814		
· S. S. LOT BURNEL SPACE	0	
-C.20979138850	-	
972+1-122290	-	<u> </u>
Station Serve		
17 142 19-15-07910.40 B	INCOMPOSED	
-C.200987-15-07538	(1910)	
展示されにオーバーだい		
「日本ではには一日一日」)		
		204272535
	04	Resta

・アドホック通信の場合
 「次の IP アドレスを使う」を選択し、「IP アドレス」、「サブネットマスク」を入力します。

「IP アドレスについて」(P.80)

インフラストラクチャ通信の場合
 「IP アドレスを自動的に取得する」および「DNS サーバーのアドレスを自動的に
 取得する」を選択します。
 IP アドレス、DNS サーバーの設定、およびデフォルトゲートウェイについて、ネッ
 トワーク管理者から指示があった場合は、その指示に従ってください。

6 「OK」をクリックします。 「ローカルエリア接続のプロパティ」ウィンドウに戻ります。

7 「OK」をクリックします。 再起動のメッセージが表示された場合は、「はい」をクリックし、パソコン本体を再 起動してください。

フルコンピュータ名、ワークグループ名の確認

- ▶ フルコンピュータ名、ワークグループ名を変更する場合は、Windows に管理者権限を持ったユー ザーとしてログオンしている必要があります。
 - 1 「スタート」ボタン 「設定」 「コントロールパネル」の順にクリックします。
 - 「システム」アイコンをダブルクリックします。
 「システムのプロパティ」ウィンドウが表示されます。
 - く 「ネットワーク ID」タブをクリックします。

IEEE 802.11a/g 準拠 ワイヤレス LAN をお使いになる方へ **4** 「フルコンピュータ名」、「ワークグループ」を確認します。

02,73,40,40,404		
主教 (107-070) 小	+約17 1-5-7071(4) 新闻	1
1.098858-	14-0-012031-01-9488	1,21.
7% I.41-96 9-584-7	wareput WORKSHOLF	
112-2000-01	的行行的制度的设计	3110-0019
和自己的现象。	Indext Company Sector (2014	tuttie 1
	08 972	es allo

- ・「フルコンピュータ名」は、ネットワーク上で、コンピュータを識別するための名 前です。それぞれのパソコンに、任意の名前を設定できます。
- 機種名やユーザー名などが設定されていると、識別しやすくなります。
- ・「ワークグループ」は、ネットワークのグループ名です。
 - アドホック通信の場合
 同じネットワーク内のパソコンは、すべて同じ名前に設定します。
 インフラストラクチャ通信の場合
 - 接続したいワークグループ名を設定します。

- ▶ 変更する場合は「プロパティ」をクリックして設定し、画面の指示に従って操作して ください。
 - 「システムのプロパティ」ウィンドウに戻ります。
- 5 「OK」をクリックします。 再起動のメッセージが表示された場合は、「はい」をクリックし、パソコン本体を再 起動してください。

共有設定をする

ドライブやフォルダの共有、およびプリンタの共有に必要な設定を行います。 ファイルやプリンタを、ネットワーク上の他のパソコンと共有する場合のみ設定します。 共有設定したドライブやフォルダおよびプリンタは、ネットワーク上のどのパソコンから も利用できるようになります。

POINT

▶ファイルや接続プリンタを共有する場合は、Windows に管理者権限を持ったユーザーとしてロ グオンしている必要があります。

Microsoft ネットワーク共有サービスの設定

- ┃ 「スタート」ボタン 「設定」「コントロールパネル」の順にクリックします。
- 2 「ネットワークとダイヤルアップ接続」アイコンをダブルクリックします。 「ネットワークとダイヤルアップ接続」ウィンドウが表示されます。
- 3 「ローカルエリア接続」を右クリックし、表示されるメニューから「プロパ ティ」をクリックします。 「ローカルエリア接続のプロパティ」ウィンドウが表示されます。

POINT

▶「ローカルエリア接続」が複数表示されている場合は、「デバイス名」が「Atheros AR5001X+ Wireless Network Adapter」となっている「ローカルエリア接続」を選択 してください。

- 4 「Microsoft ネットワーク用ファイルとプリンタ共有」が表示されている 場合は手順5へ進みます。
 「Microsoft ネットワーク用ファイルとプリンタ共有」が表示されていない 場合は、手順6へ進みます。
- 5 「Microsoft ネットワーク用ファイルとプリンタ共有」にチェックが付い ていることを確認し、「OK」をクリックします。 「ファイルの共有設定」(P.65)へ進んでください。
- 6 「インストール」をクリックします。 「ネットワークコンポーネントの種類の選択」ウィンドウが表示されます。
- 7 「サービス」をクリックし、「追加」をクリックします。 「ネットワークサービスの選択」ウィンドウが表示されます。
- 8 「Microsoft ネットワーク用ファイルとプリンタ共有」をクリックし、「OK」 をクリックします。 「ローカルエリア接続のプロパティ」ウィンドウに戻り、一覧に「Microsoft ネット ワーク用ファイルとプリンタ共有」が追加されます。

IEEE 802.11a/g 準拠 ワイヤレス LAN をお使いになる方へ 9 「OK」または「閉じる」をクリックします。

ファイルの共有設定

ここでは、C ドライブの「work」フォルダを共有設定する場合を例に説明します。

- デスクトップの「マイコンピュータ」
 「ローカルディスク(C:)」の順
 にダブルクリックします。
- 2 「work」フォルダを右クリックし、表示されるメニューから「共有」をク リックします。

「work のプロパティ」ウィンドウが表示されます。

3「このフォルダを共有する」を選択し、必要な項目を設定します。

entertite	
# ## t	813941
1 1983	编辑出生之法的编辑上生。我的现在我们
IT CODALTS	CERTS ()
RREH	Foot
SHOE	
1-1-822	FRANK
	「泉大ユーサー記述」
1412-2419	ALT2-T-WG034461201 POEMARD
an tonat	NEWL CONTRACTOR
D. Rentall	BHSCREEK, Constant, Kersing
	06 ROULS #184

・共有名

共有するフォルダの名前を入力します。

・コメント

共有するフォルダの説明を入力します。

- ・ユーザー制限
 共有するユーザー数を設定します。
 ・アクセス許可
 - フォルダに対するアクセス権を設定します。
- ・キャッシュ フォルダのキャッシュを設定します。
- 4 「OK」をクリックします。 フォルダが共有設定され、「work」フォルダのアイコンの表示が変わります。

プリンタの共有設定

1 「スタート」ボタン 「設定」 「プリンタ」の順にクリックします。 接続されているプリンタの一覧が表示されます。

- 2 共有設定するプリンタを右クリックし、表示されるメニューから「共有」 をクリックします。 共有するプリンタのプロパティウィンドウが表示されます。
- 3 「共有する」をクリックし、共有するプリンタの名前を確認して「OK」を クリックします。

CHRIGHTS	
F HANTSER	Frent
12111213	in the second
そのたいうちについ このたいうちについ	Webber のF215 155-52-0 Webber を取りしたは2-デーと中華では#
1.149050	GC-10-GTEAMARDEN.
	stars (ittel

プリンタが共有設定され、アイコンの表示が変わります。

POINT

▶ 共有するプリンタの名前を変更する場合は、変更するプリンタ名を入力してください。

接続を確認する

ネットワークの設定ができたら、他のパソコンで設定されている共有フォルダに接続して みましょう。また、ネットワークに接続できない場合などは、電波の状態を確認してみま しょう。

POINT

▶インフラストラクチャ通信の場合、ワイヤレス LAN のアクセスポイント側の設定をしてから、 接続を確認してください。ワイヤレス LAN のアクセスポイント側の設定については、ワイヤレ ス LAN のアクセスポイントのマニュアルをご覧ください。

他のパソコンに接続する

- デスクトップの「マイネットワーク」アイコンをダブルクリックします。
 「マイネットワーク」ウィンドウが表示されます。
- 2 「近くのコンピュータ」アイコンをダブルクリックします。 ネットワークに接続されているパソコンの一覧が表示されます。

3 接続したいパソコンをダブルクリックします。 「パソコンの共有設定」で設定されたフォルダが表示されます。

4 接続したいフォルダをダブルクリックします。 フォルダの内容が表示され、利用可能になります。

電波の状態を確認する

電波の状態はデスクトップ右下のタスクトレイに登録されているドライバユーティリティ のアイコンで確認できます。電波の状態などによって、次のように変化します。

アイコンの状態	説明		
all	電波環境が良好な状態です。		
al)	電波環境が普通の状態です。		
<u>1</u>]	電波環境が弱い状態、または電波が干渉している状態です。		
III	接続していない状態です。		
0	電波が停止している状態です。		

ユーティリティで表示される情報について

75562 4756	one - Rotriorelliji D. AA7	Contrary Retrant 1		TA
27-32.98	2026(Actes 100906	0		
THE REAL	BAHKST	Nindexaliteteck1		THE REAL
A	10-54508	ActiveTotaled		G.
Athenos.	H-BARTHE	14 0Hz 58 Mgm	P7913	102108.117
	4992-96-9	イン/753.155559通信	5424A	
(2012分一/1-1:143(2012)かけ		New	總有化力式	TOP
	507.80985	-		Esslert
				27-9204

「Atheros Client Utility」ウィンドウが表示されます。

2 「ステータス情報」タブに現在の接続情報が表示されます。

- ・プロファイル名
 現在使用中のプロファイル名が表示されます。
 ・リンク状態
 - 現在の接続状態が表示されます。
 - ・ワイヤレスモード 現在使用中のワイヤレスモードが表示されます。

- ・ネットワークモード
 現在使用中のネットワークモード(「インフラストラクチャ通信」または「アドホック通信」)が表示されます。
- ・認証サーバーによる認証方式 認証サーバーによる認証方式が表示されます。認証サーバーによる認証を使用し ていない場合には、「None」が表示されます。
- ・IP アドレス 現在使用中の IP アドレスが表示されます。
- チャンネル
 現在使用中のチャンネルが表示されます。接続されていない場合は「Scanning」と
 表示されます。
- ・リンク情報 現在の接続状態が表示されます。接続されている場合は「Connected」、接続され ていない場合は、「Disconnected」と表示されます。
- ・暗号化方式
 現在使用中の暗号化方式が表示されます。
- ・シグナルの強さ
 電波状態が表示されます。



1 困ったときは・・・

ワイヤレス LAN のご使用に際して何か困ったことが起きた場合は、以下の内容をお調べください。お客様からお問い合わせの多いトラブルに関する症状、原因、対処方法を記載しています。問題が解決できない場合は、「富士通パーソナル製品に関するお問合わせ窓口」にご相談ください。

ネットワークに接続できない

- ・「ネットワークコンピュータ」をクリックしても、他のコンピュータが表示されないか、 表示されても接続ができません。
- ・インフラストラクチャ通信で、ワイヤレス LAN のアクセスポイントに接続できません。

POINT

▶コンピュータ起動時に、ネットワークドライブの再接続に失敗する場合がありますが、再接続 に失敗したネットワークドライブをクリックすると接続できます。

原因

「SSID(ネットワーク名)やWEPキー(ネットワークキー)などのセキュリティの設定 が正しくない」

「IPアドレスの設定が正しくない」

「ネットワークの設定が正常にできていない」

「ワイヤレスモード」の設定が正しくない」

「電波を停止した状態になっている」

「電波の状態が悪いため、電波が届かない」

「ワイヤレス LAN のアクセスポイントに設定されているチャンネルが、本パソコンの使用可能チャンネル以外になっている」

「同一フロア内などで複数のワイヤレス LAN のネットワークがあり、使用するチャンネルが重なっている」

「Windows 標準のワイヤレスネットワークの機能が有効になっている」

「接続先のパソコンの電源が入っていない」

「接続先のネットワークにアクセスする権限がない」

「ネットワークを検索して、接続されているコンピュータが表示されるまでに時間がか かっている」

「アドホック通信を IEEE 802.11a 準拠(5GHz 帯)でお使いの場合、アドホック通信に使用されるチャンネルが異なっている場合がある」

SSID(ネットワーク名)や WEP キー(ネットワークキー)などのセキュリティの設定が正しくない

対策

アドホック通信の場合、接続するすべてのパソコンで、SSID(ネットワーク名)、および WEP キー(ネットワークキー)を同じ値に設定してください。

インフラストラクチャ通信の場合、SSID(ネットワーク名) および WEP キー(ネットワー クキー)などのセキュリティの設定をワイヤレス LAN のアクセスポイントと同じ値に設定 してください。

設定方法は、次をご覧ください。

Windows XP

「ワイヤレス LAN を使うための準備」(P.19)

• Windows 2000

「ワイヤレス LAN を使うための準備」(P.47)

IP アドレスの設定が正しくない

対策

- ネットワークの設定を確認してください。
- Windows XP
 - 「ネットワークの設定をする」(P.35)
- Windows 2000
 - 「ネットワークの設定をする」(P.61)

お使いのプロトコルが TCP/IP の場合は、次の手順で IP アドレスを確認できます。

- 「スタート」ボタン 「(すべての)プログラム」 「アクセサリ」 「コ マンドプロンプト」の順にクリックします。
- 2 「コマンドプロンプト」ウィンドウで、次のように「IPCONFIG」コマンド を入力し、【Enter】キーを押します。 例:Cドライブがハードディスクの場合 C:¥>ipconfig【Enter】

IP アドレスが正常に表示されているか確認してください。

IP Address : 10.0.1.3 Subnet Mask : 255.255.255.0 Default Gateway : 10.0.1.1

POINT

▶ IP アドレスが「169.254.XXX.YYY」または「0.0.0.0」と表示される場合、IP アドレス を正常に取得できていません。

次の点を確認してください。

- ・セキュリティの設定がワイヤレス LAN のアクセスポイントと一致しているか
- ・パソコンのインターネットプロトコル (TCP/IP)の設定

設定に誤りがある場合は、修正してください。それでも現象が変わらない場合は、パ ソコンを再起動してください。

▶ IP アドレスが表示されず、「Cable Disconnected」または「Media Disconnected」と表示される場合、次の点を確認してください。

・SSID(ネットワーク名)がワイヤレス LANのアクセスポイントと一致しているか ・セキュリティの設定がワイヤレス LANのアクセスポイント一致しているか

ネットワークの設定が正常にできていない

対策

プロトコル、ワークグループ名や共有設定を確認してください。 確認方法は、次をご覧ください。

Windows XP

「ネットワークの設定をする」(P.35)

• Windows 2000

「ネットワークの設定をする」(P.61)

「ワイヤレスモード」の設定が正しくない

対策

「ワイヤレスモード」の設定を接続先のワイヤレスネットワークが使用する周波数帯に合わ せて設定してください。「ワイヤレスモード」の設定は次の手順で確認してください。

- デスクトップ右下の通知領域またはタスクトレイからユーティリティアイ コン(1)を右クリックし、表示されるメニューから「ユーティリティ を開く」をクリックします。
- 2 「プロファイルの管理」タブをクリックし、使用しているプロファイルを選 択して「編集」をクリックします。
- 3 「拡張項目」タブをクリックします。 「ワイヤレスモード」の設定が以下のようになっていることを確認します。 ・5GHz 帯のネットワーク(IEEE 802.11a 準拠)に接続するとき

5GHz 54Mbps になっていること

・ 2.4GHz 帯のネットワーク (IEEE 802.11b 準拠、IEEE 802.11g 準拠)に接続するとき
 2.4GHz 11Mbps
 2.4GHz 54Mbps になっていること

電波を停止した状態になっている

対策

LIFEBOOK および STYLISTIC をお使いの場合は、ワイヤレススイッチが ON になっている ことを確認してください。また、電波を発信している状態になっていることを確認してく ださい。

「電波の発信を開始する」(P.14)
電波の状態が悪いため、電波が届かない

対策

アドホック通信の場合、接続相手のパソコンとの距離を短くしたり、障害物をなくして見通しをよくしたりしてから、再度接続してください。 インフラストラクチャ通信の場合、ワイヤレス LAN のアクセスポイントとの距離を短くしたり、障害物をなくして見通しをよくしたりしてから、再度接続してください。

電波の状態を確認する場合は、次をご覧ください。

• Windows XP

「電波の状態を確認する」(P.43)

Windows 2000

「電波の状態を確認する」(P.67)

ワイヤレス LAN のアクセスポイントに設定されているチャンネルが、本パソコンの使用可能チャンネル以外になっている

対策

LIFEBOOK および STYLISTIC で 2.4GHz 帯をお使いの場合には、ワイヤレス LAN のアクセ スポイントのチャンネルを、1 ~ 11 の間で設定してください。

同一フロア内などで複数のワイヤレス LAN のネットワークがあ り、使用するチャンネルが重なっている

対策

近くに他のワイヤレス LAN のネットワークがある場合は、使用するチャンネルが重ならない ようにワイヤレス LAN のアクセスポイントのチャンネルを変更してください。使用中のチャ ンネルの確認方法は、次をご覧ください。

Windows XP

「ユーティリティで表示される情報について」(P.44)

Windows 2000

「ユーティリティで表示される情報について」(P.67)

Windows 標準のワイヤレスネットワークの機能が有効になっている

対策

Windows 標準のワイヤレスネットワークの機能が無効になっているか次の手順で確認して ください。

- 「ネットワークとインターネット接続」をクリックします。
- 2 「ネットワーク接続」をクリックします。
- 3 現在インストールされているネットワークの一覧が表示されます。

4 一覧から「ワイヤレスネットワーク接続」を右クリックし、表示されるメニューから「プロパティ」をクリックします。 「ワイヤレスネットワーク接続のプロパティ」ウィンドウが表示されます。

POINT

▶ ウィンドウ名は「ワイヤレスネットワーク接続2のプロパティ」と表示される場合が あります。

5 「ワイヤレス ネットワーク」タブをクリックします。

POINT

▶「ワイヤレスネットワーク」タブが表示されない場合があります。 表示されない場合は、全てのウィンドウを閉じて再起動し、再度操作を行ってください。

6 「Windows でワイヤレス ネットワークの設定を構成する」が□ になって いることを確認します。 ☑ になっている場合は ☑ をクリックして □ にし ます。

接続先のパソコンの電源が入っていない

対策

接続先のパソコンの電源が入っているか、確認してください。

接続先のネットワークにアクセスする権限がない

対策

接続先のネットワークに、アクセスする権限があるか確認してください。

ネットワークを検索して、接続されているコンピュータが表示 されるまでに時間がかかっている

対策

次の手順でコンピュータの検索をしてください。

- ・Windows XP の場合
 - ┃ 「スタート」ボタン 「検索」の順にクリックします。
 - ? 「コンピュータまたは人」をクリックします。
 - 3 「ネットワーク上のコンピュータ」をクリックします。
 - 4 「コンピュータ名」に接続先のコンピュータ名を入力して、「検索」をクリックします。
 - 5 検索されたコンピュータのアイコンをクリックします。
- ・Windows 2000 の場合
 - 1 「スタート」ボタン 「検索」 「ファイルやフォルダ」の順にクリックします。

- 2 「ほかの項目を検索」の「コンピュータ」をクリックします。
- 3「コンピュータ名」に接続先のコンピュータ名を入力して、「検索開始」を クリックします。
- 検索されたコンピュータのアイコンをダブルクリックします。

アドホック通信を IEEE 802.11a 準拠(5GHz 帯)でお使いの 場合、アドホック通信に使用されるチャンネルが異なっている 場合がある

対策

以下のパソコンとアドホック通信を行う場合は、本パソコンより先に相手のパソコンを起 動してください。

- ワイヤレス LAN カード FMV-JW381 を搭載しているパソコン(Windows 2000 をお使いの場合)
- FMV-LIFEBOOK シリーズでワイヤレス LAN オプション(IEEE 802.11a 準拠)を選択しているパソコン(Windows 2000 をお使いの場合)

PING コマンドを実行して、接続確認をしたい

次の手順で PING コマンドを実行して、IP パケットが通信先に正しく届いているかを確認 します。

POINT

- ▶ PING コマンドを実行するには、TCP/IP プロトコルをインストールしておく必要があ ります。
- 「スタート」ボタン 「(すべての)プログラム」 「アクセサリ」 「コ マンドプロンプト」の順にクリックします。
- 2 コマンドプロンプトで、次のように ping コマンドを入力します。 例:Cドライブがハードディスク、通信先の IP アドレスが 10.0.1.3 の場合

Pinging 10.0.1.3 with 32 bytes of data: Reply from 10.0.1.3: bytes=32 time=1ms TTL=32 Reply from 10.0.1.3: bytes=32 time<10ms TTL=32 Reply from 10.0.1.3: bytes=32 time=4ms TTL=32

Reply from 10.0.1.3: bytes=32 time<10ms TTL=32

接続できていない場合は、「Request timed out」「Destination host unreachable」などと表示されます。そのときは「ネットワークに接続できない」(P.70)をご覧ください。

2 用語集

DHCP (Dynamic Host Configuration Protocol)

IPアドレスなどの通信に関するパラメータを自動取得するために使用するプロトコルです。 IP アドレスを与える側を DHCP サーバー、IP アドレスを与えられる側を DHCP クライアン トと呼びます。

DNS (Domain Name System)

パソコンに割り当てた IP アドレスと名前の対応を管理する機能です。 IP アドレスがわからないパソコンでも名前がわかっていれば、そのパソコンと通信できます。

EAP (Extensible Authentication Protocol)

リモートアクセスによるユーザー認証の際に使用されるプロトコルです。 電子証明書を使用する EAP-TLS や電子証明書とユーザーID / パスワードを使用する PEAP などがあります。

IEEE 802.11a

IEEE(米国電気電子学会)でLAN技術の標準を策定している802委員会が定めた、ワイヤレスLANの規格の一つです。無線免許なしで自由に使える5GHz帯の電波を使い、最大54Mbpsの速度で通信できます。

IEEE 802.11a に使用されている電波は、日本国内において屋内での使用に限定され、無線の 届く有効距離も IEEE 802.11b に比べると長くありません。

表示の数値は、無線 LAN 規格の理論上の最大値であり、実際のデータ転送速度を示すものではありません。

IEEE 802.11b

IEEE(米国電気電子学会)でLAN技術の標準を策定している802委員会が定めた、ワイヤレスLANの規格の一つです。無線免許なしで自由に使える2.4GHz帯の電波(ISMバンド)を使い、最大11Mbpsの速度で通信を行うことができます。

表示の数値は、無線 LAN 規格の理論上の最大値であり、実際のデータ転送速度を示すものではありません。

IEEE 802.11g

IEEE(米国電気電子学会)で LAN 技術の標準を策定している 802 委員会が定めた、ワイヤ レス LAN の規格の一つです。IEEE 802.11b と互換性を持ち、同じ 2.4GHz 帯を使いながら、 最大で 54Mbps の通信が行えます。

表示の数値は、無線 LAN 規格の理論上の最大値であり、実際のデータ転送速度を示すものではありません。

IEEE 802.1X

ネットワークでのユーザー認証方式を定めた IEEE(米国電気電子学会)標準プロトコルで す。

クライアントは、RADIUS サーバーとの相互認証が成功しない限り、ネットワークにアク セスすることはできません。クライアントと RADIUS サーバーとで相互認証が成功すると、 セッションごとに WEP キー(ネットワークキー)が自動的に生成され、クライアントに配 信されます。

このため、ワイヤレス LAN クライアントで個々に WEP キー(ネットワークキー)を設定 する必要がありません。また、通信中にも WEP キー(ネットワークキー)を自動的に変更 するためセキュリティが高まります。認証の種類には電子証明書を使った TLS、電子証明 書とユーザー名/パスワードを使用した PEAP などがあります。

IP アドレス

TCP/IP 環境で、パソコンが通信するために使用するアドレスです。 現在使用されている IPv4(パージョン 4)では、1から 255 までの、4 個の数値で表します。 (例:192.168.100.123)

また、IP アドレスには、グローバルアドレスとプライベートアドレスがあります。 グローバルアドレスは、世界でただひとつのアドレスです。国内では、JPNIC(日本ネット ワークインフォーメーションセンター)により管理されています。プライベートアドレス は、閉じたネットワークの中でひとつのアドレスです。

LAN (Local Area Network)

同一フロアやビルなどの比較的狭い範囲で、コンピュータ同士を接続した環境を言います。

MAC アドレス (Media Access Control Address)

ネットワークカードに固有の物理アドレスです。

Ethernet ならバイト長で、先頭の3バイトはベンダコードとして IEEE が管理/割り当てを しています。残り3 バイトは各ベンダで独自に(重複しないように)管理しているコード なので、結果として、世界中で同じ物理アドレスを持つ Ethernet カードは存在せず、すべて 異なるアドレスが割り当てられていることになります。Ethernet ではこのアドレスを元にフ レームの送受信をしています。

MTU (Maximum Transmission Unit)

インターネットなどのネットワーク上で、一度に転送可能な最大データサイズのことです。 最大データサイズが大きすぎてデータが正しく通信できない環境などでは、MTU のサイズ を小さく設定することにより正常に通信できるようになります。

PEAP (Protected Extensible Authentication Protocol)

IEEE 802.1Xの認証プロトコルの1つです。PEAPでは、電子証明書およびID / パスワードを使って認証を行います。

PPPoE (**Point to Point Protocol over Ethernet**)

電話回線接続で使用する認証プロトコル(PPP)を、Ethernet上で使用するための方式です。

PING (Packet Internet Groper)

インターネットやイントラネットなどの TCP/IP ネットワークで、相手先のコンピュータと 通信できているかや通信回線の状況を確認するコマンドです。

TCP/IP (Transmission Control Protocol/Internet Protocol)

インターネットの標準プロトコルであり、現在最も普及しているプロトコルです。

TLS

IEEE 802.1X の認証プロトコルの1つです。TLS では、電子証明書を使って認証を行います。

WEP キー (ネットワークキー)

データ通信を行う際にデータを暗号化するために使用する鍵情報です。 本製品はデータの暗号化 / 復号化ともに同一の WEP キー(ネットワークキー)を用いるた め、通信する相手と同一の WEP キー(ネットワークキー)を設定する必要があります。

Wi-Fi[®]

ワイヤレス LAN の互換性接続を保証する団体「Wi-Fi Alliance」の相互接続性テストを合格 していることを示します。

WPA (Wi-Fi Protected Access)

Wi-Fi Alliance が新たに策定したセキュリティ規格です。従来のSSID(ネットワーク名)や WEP キー(ネットワークキー)に加えて、ユーザー認証機能や暗号化プロトコルを採用し て、セキュリティを強化しています。

WPA-PSK (Pre-shared Key)

あらかじめ設定した文字列がワイヤレス LAN のアクセスポイントとクライアントで一致し た場合、相互認証を行う簡易認証の方式です。

アドホック

ワイヤレス LAN のネットワーク構成の呼び名です。ワイヤレス LAN 機能を搭載したパソ コンだけで通信を行う形態を言います。詳しくは、「アドホック通信」(P.10)をご覧く ださい。

インフラストラクチャ

ワイヤレス LAN のネットワーク構成の呼び名です。ワイヤレス LAN のアクセスポイント を使用して通信を行う形態を言います。詳しくは、「インフラストラクチャ通信」(P.11) をご覧ください。

オープンシステム認証

ワイヤレス LAN のネットワーク認証のうちの 1 つです。 認証の際に WEP キー(ネットワー クキー)の確認を行わないため、クライアントは正しい WEP キー(ネットワークキー)を 提示しなくてもワイヤレス LAN のアクセスポイントと接続することができます。しかし、 実際に通信を行う場合には同じ WEP キー(ネットワークキー)が設定されている必要があ ります。

オープンシステム認証は、オープンキー認証と呼ばれる場合があります。

共有キー(シェアードキー)認証

ワイヤレス LAN のネットワーク認証のうちの1つです。

ワイヤレス LAN のアクセスポイントはクライアントに対して、同じ WEP キー(ネットワー クキー)が設定されているかどうかを認証の際に確認します。クライアントが誤った WEP キー(ネットワークキー)を使用している場合や、WEP キー(ネットワークキー)自身が 設定されていない場合は認証に失敗し、ワイヤレス LAN のアクセスポイントと通信できな くなります。

サブネットマスク

TCP/IP ネットワークは、複数の小さなネットワーク(サブネット)に分割されて管理され ます。IP アドレスは、そのサブネットのアドレスと、個々のコンピュータのアドレスから 構成されています。IP アドレスの何ビットがサブネットのアドレスかを定義するのが、サ ブネットマスクです。通信を行うパソコン同士で、同じ値を設定します。

プロトコル

パソコン間でのデータの受け渡しを行うための手順や規則です。 データの送受信方法、通信エラー時の処理など、通信を行うために必要な条件をすべて手 順化しておくことで、規則正しい情報の伝達が行えます。

チャンネル

通信するために使用する、ワイヤレス LAN の周波数帯を表します。

ネットワーク認証

ワイヤレス LAN クライアントが、ワイヤレス LAN のアクセスポイントと接続する場合に 行う認証方式を指します。オープンシステム認証と、共有キー(シェアードキー)認証が あります。認証方法は、それぞれのクライアントに設定されていなければならず、通信し たいワイヤレス LAN のアクセスポイントの設定とも一致している必要があります。 ネットワーク認証は認証モードと呼ばれる場合もあります。

ネットワーク名 (SSID: Security Set Identifier)

ワイヤレス LAN のネットワークを構成するとき、混信やデータの盗難などを防ぐために、 グループ分けをします。このグループ分けを「SSID(ネットワーク名)」で行います。さら にセキュリティ強化のために WEP キー(ネットワークキー)を設定し、「SSID(ネットワー ク名)」と WEP キー(ネットワークキー)が一致しないと通信できないようになっています。

パスフレーズ

WPAの認証方式の1つ、WPA-PSK認証で使用する暗号キーのことを指します。

3 IP アドレスについて

IP アドレスの設定がわからない場合は、以下を参考にして、IP アドレスを設定してください。

ネットワーク上にワイヤレス LAN のアクセスポイント (DHCP サーバー)が存在する場合

- ・Windows XP の場合、IP アドレスを設定する画面(P.36)で、「IP アドレスを自動的に 取得する」に設定します。
- Windows 2000 の場合、IP アドレスを設定する画面 (P.62) で、「IP アドレスを自動的 に取得する」に設定します。

POINT

▶ DHCP サーバーとは、ネットワーク上のパソコンなどに IP アドレスを自動的に割り振るサーバーです。アドホック通信では、DHCP サーバーは存在しません。

ネットワーク上のパソコンに IP アドレスがすでに割り振られて いる場合

ネットワーク管理者に設定する IP アドレスを確認してください。

ネットワーク上にワイヤレス LAN のアクセスポイントが存在しない場合

IP アドレスは、1 から 255 までの、4 個の数値で表します。 各パソコンに次のように設定します。()内はサブネットマスクです。 <設定例> パソコン A: 192.168.100.2 (255.255.255.0) パソコン B: 192.168.100.3 (255.255.255.0) パソコン C: 192.168.100.4 (255.255.255.0) : : : : パソコン X: 192.168.100.254 (255.255.255.0)



LIFEBOOK、DESKTOP、STYLISTIC 共通

項目	仕様
ネットワーク種類	IEEE 802.11a 準拠、IEEE 802.11b 準拠、IEEE 802.11g 準拠
(ワイヤレス LAN 規格)	(Wi-Fi [®] 準拠) ^{注 1}
転送レート	DS-SS:11/5.5/2/1 Mbps(自動切り替え) OFDM:54/48/36/24/18/12/9/6 Mbps(自動切り替え)
セキュリティ	SSID(ネットワーク名) WEPキー(ネットワークキー)(64 / 128 / 152 ビット) ^{注2} IEEE 802.1X (TLS、PEAP) WPA-PSK WPA (TLS、PEAP)
 ワイヤレス LAN の最大 接続推奨台数 (アドホック通信時) 	10 台以下 ^{注 3}

注1:Wi-Fi[®] 準拠とは、ワイヤレス LAN の相互接続性を保証する団体「WiFi Alliance」の相互接続性テ ストに合格していることを示します。

注2:WEPキー(ネットワークキー)による暗号化は上記ビット数で行いますが、ユーザーが設定可能 なビット数は固定長 24 ビットを引いた 40 / 104 / 128 ビットです。

注3:お使いになる環境によっては、接続可能な台数は減少することがあります。

LIFEBOOK, STYLISTIC

項目	仕様
使用周波数範囲	2,400 MHz ~ 2,473MHz
	5,150 MHz ~ 5,250MHz
チャンネル数	IEEE 802.11b 準拠:11ch (DS-SS) (そのうち 1ch を使用)
	IEEE 802.11g 準拠:11ch (OFDM) (そのうち 1ch を使用)
	IEEE 802.11a 準拠:4ch(そのうち 1ch を使用)

DESKTOP

項目	仕様
使用周波数範囲	2,400 MHz ~ 2,497MHz
	5,150 MHz ~ 5,250MHz
チャンネル数	IEEE 802.11b 準拠:14ch(DS-SS)(そのうち 1ch を使用) IEEE 802.11g 準拠:13ch(OFDM)(そのうち 1ch を使用) IEEE 802.11a 準拠:4ch(そのうち 1ch を使用)

Memo

FMV

IEEE 802.11a/g 準拠 ワイヤレス LAN をお使いになる方へ

B6FH-4411-02 Z2-00

- 発行日 2004年10月
- 発行責任 富士通株式会社

このマニュアルの内容は、改善のため事前連絡なしに変更することがあります。

このマニュアルに記載されたデータの使用に起因する第三者の特許権およ びその他の権利の侵害については、当社はその責を負いません。 無断転載を禁じます。